

第2款 総務費

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等
1 総務管理費	円	円		
1 一般管理費 (P68)	80,464,000 (6,253,071,000)	78,800,649 (6,192,255,804)	京都フランス友好交流 推進事業 (国際課)	<p>1 施策の趣旨等 平成27年6月に友好提携を締結したフランス共和国ラングドック・ルシヨン州が、翌年1月に隣接するメディ・ピレネー州と合併し、新たにオクシタニ州となったことから、同州の訪問団を受け入れ、友好提携に関する協定を再度締結するとともに、交流事業を実施する。</p> <p>2 施策の実施状況 オクシタニ州から訪問団を受け入れ、京都迎賓館での歓迎行事や交流協議を行うとともに、友好提携を再度締結した。また、京都府議会を訪問し、議場において同州議長がスピーチを行い、議会との交流を深めた。 期間：平成28年12月4日～5日(2日間) 交流事業参加者：約100人</p> <p>3 執行額 1,500,000円</p>
		決算額の財源 内訳 国庫支出金 6,250,000 財産収入 2,500,000 諸収入 660,000 一般財源 69,390,649	京都ケベック州友好交流 推進事業 (国際課)	<p>1 施策の趣旨等 府とカナダ・ケベック州との友好関係を一層発展させるため、府訪問団を派遣し、同州と友好提携に関する協定を締結するとともに、教育・環境等の分野での交流拡大を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 副知事を代表とする府訪問団を派遣し、交流協議を行うとともに、友好提携を締結した。また、今後の両府州間の交流分野の一つである高校間の交流を進めるため、州内の高等学校を訪問し、舞踊披露により京都文化を紹介するとともに、同州ラバル大学演習林の視察を通じて森林管理に関する相互理解を深めた。 期間：平成28年5月25日～28日(4日間) 交流事業参加者：約200人</p> <p>3 執行額 4,806,000円 (うち委託料 3,537,000円)</p>
			京都府名誉友好大使任命 事業 (国際課)	<p>1 施策の趣旨等 府内で勉学する留学生で、府との「かけ橋」としての役割を果たそうという意欲のある者を、「京都府名誉友好大使」に任命し、次のような活動を通じて府の国際化を推進する。</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等									
	円	円	留学生総合支援事業 (国際課 総合就業支援室)	<p>(1) 府の国際化の協力者として、府や市町村等の国際交流行事へ参加 (2) 日本国外において、府の紹介や当該地の情報を提供</p> <p>指標：大使派遣件数 目標：155件 実績：128件</p> <p>2 施策の実施状況 府や市町村等の国際化事業等への参加を通じて、地域の国際化が進展した。また、友好大使と小学生の親子が交流する「第6回留学生クッキングワールドカップ」を開催するなど、友好大使自身が企画段階から事業に関わり、府政への関心を高めた。</p> <p>(1) 平成28年度任命数 15人(平成4年度からの累計 295人) (2) 平成28年度派遣件数 128件(大使派遣事業への参加者数 13,502) 国際化事業(小・中学校の国際理解教育等) 121件 自主的な活動(料理教室、外国語講座等) 7</p> <p>3 執行額 2,669,880円</p> <p>1 施策の趣旨等 海外から留学生を積極的に受け入れ、彼等の知識や経験を地域の国際化・活性化に活かすため、オール京都で留学生を誘致・支援する。</p> <table border="0" data-bbox="1099 890 2040 986"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>目 標</th> <th>実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府内の留学生数</td> <td>8,700人</td> <td>8,011人</td> </tr> <tr> <td>留学生の就職内定者数</td> <td>210</td> <td>278</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 留学生スタディ京都ネットワーク事業費</p> <p>ア 京都留学に関する総合ポータルサイトの運営 学校情報や生活情報等、京都地域の留学に関する情報を一元化した総合的なポータルサイト「STUDY KYOTO」を運営した。 対応言語 7言語(英語、中国語(簡体字、繁体字)、ハングル、タイ語、ベトナム語、日本語) アクセス件数 102,401件(平成28年度末現在)</p> <p>イ 留学コーディネータの設置 京都留学に関する相談・問合せへの対応や関係機関とのコーディネートを実施した。</p> <p>ウ 海外での留学フェア等の開催・出展 関係機関との連携による京都留学フェアの開催や独立行政法人日本学生支援機構が開催する日本留学フェアへのブース出展等を通じて、現地の学生、教育機関及び留学関連</p>	指 標	目 標	実 績	府内の留学生数	8,700人	8,011人	留学生の就職内定者数	210	278
指 標	目 標	実 績											
府内の留学生数	8,700人	8,011人											
留学生の就職内定者数	210	278											

			<p>犯罪被害者等支援活動 推進事業 (安心・安全まち づくり推進課)</p>	<p>事業者等への京都留学情報の発信等を行った。  京都留学フェア等の開催 3 箇国・地域 3 会場  日本留学フェアへの出展 2 3</p> <p>エ 留学生向け有給インターンシップの実施  派遣留学生数 22人  派遣企業数 15社</p> <p>オ 留学生のための住宅情報サイトの設置・運営</p> <p>カ 京都ジョブパークでの留学生の就職支援  留学生向け就職・生活相談件数 3,445件  就職活動セミナー開催回数 14回 参加留学生数 193人  企業交流会開催回数 8 参加留学生数 131 参加企業数 41社</p> <p>(2) 大学のまち京都留学生応援事業費  ア きょうと留学生オリエンテーションセンター（きょうと留学生ハウス・さつき寮・みずき寮）において、入居留学生に対する様々な交流支援事業や生活ルールの指導等を行うことにより、日本で自立した生活ができるよう支援した。  きょうと留学生ハウス（上京区） 38室  さつき寮（上京区） 45  みずき寮（左京区） 44</p> <p>イ 「京都留学生体育祭」を開催し、スポーツを通じて留学生同士の交流促進を図った。  実施日 平成28年11月26日（土）  会 場 島津アリーナ京都  参加者 留学生等約300人</p> <p>(3) 京都キャンパス国際化推進費  府有資産を活用し、大学と連携・共同した新たな留学生施設の整備に向けた調査を実施した。</p> <p>3 執 行 額 32,819,828円  (うち負担金 6,949,376円)</p> <p>1 施策の趣旨等  犯罪被害者等に対する支援の充実と社会全体で犯罪被害者等をサポートする環境づくりを図る。  指標：犯罪被害者等からの相談件数 目標：1,000件以上 実績：1,039件</p> <p>2 施策の実施状況  京都府犯罪被害者サポートチームを運用するとともに、公益社団法人京都犯罪被害者支援センター及び同ほくぶ相談室が実施する相談・被害者支援事業を支援することで、社会全体で犯罪被害者等をサポートする環境づくりを促進した。</p>
--	--	--	-----------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等
	円	円	防犯まちづくり推進事業 ( 安心・安全まちづくり推進課 ) 警察本部	<p>(1) 総合的な被害者支援のための犯罪被害者サポートチームの運用            犯罪被害者支援コーディネーターの配置 3人            相談件数 81件</p> <p>(2) 公益社団法人京都犯罪被害者支援センターへの助成            フリーダイヤルによる電話相談や臨床心理士によるカウンセリングに要する経費に対し、助成した。            フリーダイヤル相談件数 509件(うちほくぶ相談室30件)            カウンセリング件数 81( " 11 )</p> <p>(3) 中高生を対象とした「いのちを考える教室」の開催            期間 平成28年6月12日～平成29年1月30日(全16回)            場所 京都市立朱雀中学校他14校</p> <p>3 執行額 <span style="float: right;">3,407,544円 (うち補助金 2,528,640円)</span></p> <p>1 施策の趣旨等            様々な地域団体やボランティア団体等との協働による地域防犯活動を実施し、犯罪のないまちづくりを総合的に推進する。            指標：刑法犯認知件数 目標：24,000件以下 実績：20,479件</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) ビューティフル・ウィンドウズ運動            小さな犯罪の芽を摘むことで、大きな犯罪を抑止することを目的とし、地域との協働により、花を植えるなどまち全体をきれいにすることで犯罪の起こりにくい環境づくりを行った。            期 間 平成28年4月23日～平成29年3月25日(全11回)            場 所 鉄道駅周辺、小学校周辺 等            協働団体 各府民協働防犯ステーション他 延べ28団体 参加者延べ504人</p> <p>(2) ステーション・コーディネーターの育成            地域の安心・安全に関する様々な課題に対応するため、府民協働防犯ステーションのリーダーとなるステーション・コーディネーターを育成した。            東一条ステーション他9箇所 14人</p> <p>(3) 地域安全マップづくり講習会            子ども達自身が、どのような場所で犯罪が起こりやすいか理解し、犯罪被害を回避する能力を身に付けるための地域安全マップづくりの普及のための講習会を開催し、マップ作成指導者を養成した。</p>

			<p>あすのKyoto・地域創生府民会議活動推進事業 (府民力推進課)</p>	<p>期 間 平成28年6月24日～平成28年12月7日(全6回) 場 所 京都市立養徳小学校他5校 参加者 延べ471人</p> <p>(4) 子ども・地域安全見守り隊支援 地域住民による自主的な防犯活動に必要な資機材の交付及びボランティア保険の加入により子どもの安全確保と地域防犯力の向上を図った。 交付団体 地域の子ども見守り隊等 177団体</p> <p>(5) 府民防犯旬間啓発活動 犯罪のない安心・安全なまちづくりの機運を醸成するため、府内各地域で広報啓発活動を実施することで、府民一人ひとりの防犯意識の向上と犯罪を発生させない環境づくりへの意識を深めた。 期 間 平成28年7月8日～19日 場 所 商業施設、鉄道駅前等28箇所 参加者 6,000人</p> <p>3 執 行 額 18,702,397円</p> <p>1 施策の趣旨等 「きょうと地域創生府民会議」が地域創生を盛り上げるために実施する「あすのKyoto・地域創生フェスタ」の開催支援やプロボノ派遣事業などにより、地域創生の取組を支援する。</p> <p>指標：あすのKyoto・地域創生フェスタ参加団体数及び参加者数</p> <table border="0"> <tr> <td>参加団体数</td> <td>参加者数</td> </tr> <tr> <td>目標： 60団体</td> <td>12,000人</td> </tr> <tr> <td>実績： 61</td> <td>14,500</td> </tr> </table> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 「あすのKyoto・地域創生フェスタ」の開催 開催日 平成28年11月23日 場 所 京都府立植物園 参加者 14,500人</p> <p>(2) きょうと地域創生府民会議協賛事業 府民会議構成団体が実施する地域創生に関するイベントに対する支援 9団体 府内市町村等が実施する地域創生に関するイベントに対する支援 延べ12市町村等</p> <p>(3) プロボノ派遣による支援 高度な専門知識や能力を有する人材をプロボノとして登録し、地域力再生活動団体に派遣することで課題解決を支援</p> <table border="0"> <tr> <td>プロボノ登録者数</td> <td>201人</td> </tr> <tr> <td>プロボノ登録団体(きょうと地域創生府民会議構成団体)</td> <td>461団体</td> </tr> <tr> <td>プロボノ派遣人数</td> <td>延べ69人</td> </tr> </table>	参加団体数	参加者数	目標： 60団体	12,000人	実績： 61	14,500	プロボノ登録者数	201人	プロボノ登録団体(きょうと地域創生府民会議構成団体)	461団体	プロボノ派遣人数	延べ69人
参加団体数	参加者数															
目標： 60団体	12,000人															
実績： 61	14,500															
プロボノ登録者数	201人															
プロボノ登録団体(きょうと地域創生府民会議構成団体)	461団体															
プロボノ派遣人数	延べ69人															

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	<p>「森の京都」あうる京 北発信事業 (文化政策課)</p>	<p>プロボノ派遣による事業改善団体数 13団体</p> <p>3 執 行 額 11,895,000円 (うち補助金 9,900,000円 委託料 1,995,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 「森の京都」の京北地域での取組として、あうる京北(府立ゼミナールハウス)において、「森と芸術とひとの共生」をテーマに「森の芸術祭」(9~11月)を実施し、京北の魅力を発信する。</p> <p>指標：会期中入場者数 目標：10,000人 実績：約9,600人</p> <p>2 施策の実施状況 内容 開催日 来場者数 けいほく森の芸術祭等 9月17日~11月27日 約2,000人 けいほくクラフト 10月1日、2日 約5,000 もみじ遊山 11月12日 約1,300 新北桑展 11月8日、13日 約1,300</p> <p>3 執 行 額 3,000,000円 (負担金)</p>
2 人事管理費 (P68)	10,000,000 (4,348,363,000)	9,651,140 (4,290,226,916) 決算額の財源 内訳 一般財源 9,651,140	ベンチャー型職員育成 事業 職員総務課 企画総務課 安心・安全まち づくり推進課 府民力推進課 文化政策課 文化芸術振興課 スポーツ振興課 大学政策課 自然環境保全課 公営企画課 健康福祉総務課	<p>1 施策の趣旨等 府民視点に立ち、府民のために課題にチャレンジする職員を育成し、優れた施策提案を行うとともに、事業推進を加速化し、職員の自立心、モチベーションの向上を図る。</p> <p>指 標 目 標 実 績 提案・研究件数 30件 33件(前期27件、後期6件) うち海外調査件数 8 6 事業化比率 75% 85.2%(前期分のうち予算要求のあった27件中23件)</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 庁内ベンチャー事業 職員(個人又はグループ)が、府政全般に関する課題について、市町村、大学、民間企業、NPOの職員等と連携・協力しながら、その解決策を研究、提案し、事業化に繋げた。</p>

			リハビリテーション 支援センター 介護・地域福祉課 障害者支援課 こども総合対策課 健康対策課 医療療養課 産業労働総務課 染織・工芸課 農政・安全課 食の安心・安全課 推進産課 指導検査課 警察本部	(2) ベンチャー+ (プラスアルファ)事業 新規事業の立ち上げ段階等での新たな課題等への職員の挑戦を支援することで、事業効果の最大化による府民サービスの向上を図るとともに、事業推進を通じて職員の自立力、モチベーションの向上を図った。  3 執行額 9,651,140円
3 広報費 (P70)	27,000,000 (622,544,000)	26,790,875 (620,929,537) 決算額の財源 内訳 一般財源 26,790,875	府政広報強化事業 (広報課)	1 施策の趣旨等 外部人材・PR会社・府職員が連携し、府政広報全体をマネジメントする体制により、効果的な府政情報の発信を行う。  指標：広報効果(メディア掲載等件数) 目標：60件 実績：146件  2 施策の実施状況 事業内容と広報企画の調整等を行い、府政情報の効果的な発信を行った。 (1) 情報発信体制 外部の専門家と広報課、事業課の職員が連携する体制「広報センター」により、戦略的、重点的な広報を実施した。 (2) 府政情報の効果的な発信 PR会社を通じたパブリシティの強化 メディア掲載等件数 146件  3 執行額 26,790,875円 (委託料)
6 会計管理費 (P70)	13,000,000 (163,031,000)	12,992,400 (158,221,864) 決算額の財源 内訳 一般財源 12,992,400	新地方公会計制度推進 事業 (会計課)	1 施策の趣旨等 発主主義、複式簿記等の民間手法を取り入れた新地方公会計基準に基づく全国統一的な財務書類を作成し、財務会計の透明性の向上を図る。  2 施策の実施状況 平成28年度決算からの新地方公会計基準に基づく財務書類の作成・公表に向けて、公会計

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p>システムの運用を開始するとともに、固定資産台帳の更新や開始貸借対照表の作成等を行った。</p> <p>3 執 行 額 12,992,400円 (委託料)</p>
7 財産管理費 (P72)	736,793,000 (1,821,987,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 24,622,000 [府有財産維持補 修及び管理費]	735,629,967 (1,733,697,847) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 1,915,000 財 産 収 入 729,213,687 一 般 財 源 4,501,280	<p>運転免許更新センター 及び地域防犯ステ ーション整備等事業 (府有資産活用課)</p> <p>防災拠点耐震調査検討 事業 (府有資産活用課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 警察署の再編整備により廃止された七条警察署の跡地において、民間活力を導入し、府の財政負担を最小限に止めた整備手法により、京都駅前運転免許更新センター及び京都駅前地域防犯ステーションの整備を行う。</p> <p>2 施策の実施状況 府有地と民間所有地に定期借地権を設定し、民間事業者が建設した施設内に京都駅前運転免許更新センター及び京都駅前地域防犯ステーションを整備し、平成28年9月1日に開所した。</p> <p>3 執 行 額 729,213,687円 (うち公有財産購入費 714,617,024円)</p> <p>1 施策の趣旨等 地震等発生時において、職員の安全と業務の継続性を確保するため、防災拠点となる庁舎の耐震改修に向けた調査を行う。</p> <p>2 施策の実施状況 府庁第3号館の耐震補強工事を図るための詳細診断及び工法の検討等の耐震診断調査を実施した。</p> <p>3 執 行 額 6,416,280円 (うち委託料 6,173,280円)</p>
8 文化芸術費 (P72)	658,530,000 (1,052,445,000)	419,540,634 (812,637,056)	文化マーケット創出事業 (文化芸術振興課)	<p>1 施策の趣旨等 全国初の「文化」をテーマとした「京都文化ベンチャーコンペティション」及び多様な文化芸術の担い手とのネットワークを生かした「京都アートフリーマーケット」を実施するこ</p>



	翌年度への繰越 事業費繰越額 228,939,000 「文化のみや こ・京都」推進 事業費 78,764,000 堂本印象美術館 50周年リノベー ション事業費 150,175,000	決算額の財源 内訳 国庫支出金 118,609,053 繰入金 185,485,461 繰越金 12,353,460 諸収入 2,023,380 府債 73,000,000 一般財源 28,069,280	こころを育む古典の日 推進事業 (文化芸術振興課)	<p>とにより、文化による新たなマーケットの創出を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>目 標</th> <th>実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都アートフリーマーケット出展者数</td> <td>300グループ</td> <td>224グループ</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>75,000人</td> <td>約60,700人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 京都文化ベンチャーコンペティション          ア コンペティションの開催          優秀提案 15件(応募件数 431件)          サポートセミナー等 4回開催          イ 前年度受賞者への支援(起業や商品開発に向けた調整等)</p> <p>(2) 京都アートフリーマーケットの開催</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>会 期</th> <th>出展者数</th> <th>入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都文化博物館別館及び周辺</td> <td>平成28年 9月17日～19日</td> <td>122グループ</td> <td>約25,100人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>平成29年 3月18日～20日</td> <td>102</td> <td>約35,600</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執 行 額</p> <p style="text-align: right;">4,000,000円 (うち補助金 3,300,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等</p> <p>「古典の日」の法制化を踏まえ、古典に親しみ、次世代へとつないでいくための新たな一歩を踏み出すため、他府県と連携した全国展開活動や学校における古典教育の充実等を図る。</p> <p>指標：「古典の日」フォーラムへの参加者数          目標：1,900人 実績：1,540人</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>古典の日推進フォーラム及び古典の日朗読コンテストを開催し、府民が古典に親しむ機会づくりを進め、「古典の日」の普及・定着を図った。</p> <p>(1) 「古典の日フォーラム2016」の開催</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>開 催 日</th> <th>参 加 者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロームシアター京都</td> <td>平成28年11月1日</td> <td>1,540人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 第8回古典の日朗読コンテストの実施          応募405作品 受賞8作品</p> <p>3 執 行 額</p> <p style="text-align: right;">7,500,000円 (負担金)</p>	指 標	目 標	実 績	京都アートフリーマーケット出展者数	300グループ	224グループ	入場者数	75,000人	約60,700人	場 所	会 期	出展者数	入場者数	京都文化博物館別館及び周辺	平成28年 9月17日～19日	122グループ	約25,100人		平成29年 3月18日～20日	102	約35,600	場 所	開 催 日	参 加 者	ロームシアター京都	平成28年11月1日	1,540人
指 標	目 標	実 績																													
京都アートフリーマーケット出展者数	300グループ	224グループ																													
入場者数	75,000人	約60,700人																													
場 所	会 期	出展者数	入場者数																												
京都文化博物館別館及び周辺	平成28年 9月17日～19日	122グループ	約25,100人																												
	平成29年 3月18日～20日	102	約35,600																												
場 所	開 催 日	参 加 者																													
ロームシアター京都	平成28年11月1日	1,540人																													

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等
	円	円	<p>「まちかど美術館」事業 (文化芸術振興課)</p> <p>新・世界遺産事業 (文化政策課)</p> <p>「文化のみやこ・京都」 推進事業 (文化政策課 文化芸術振興課 文化交流事業課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 府庁旧本館を中心に、府民協働により、近隣の歴史的建造物の公開や個性ある美術工芸展・文化体験などを実施する「府庁まちかど美術館」を開催する。</p> <p>指標：入場者数 目標：18,000人 実績：17,466人</p> <p>2 施策の実施状況 府庁界隈の施設と協働し、美術品の展示等を実施した。 会 期：平成28年10月22日～11月6日(16日間) 参加施設：24施設 入場者数：17,466人</p> <p>3 執 行 額 514,901円 (うち負担金 300,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 天橋立の希少性や日本の様々な文化に与えた影響などの普遍的価値に係る調査研究を行うとともに、国際的な評価や知名度を更に高め、世界遺産登録を目指す。</p> <p>指標：天橋立世界遺産シンポジウムへの参加者数 目標：100人 実績：81人</p> <p>2 施策の実施状況 天橋立の世界遺産への早期登録を目指し、国際的評価や知名度の向上を図った。 (1) 「天橋立世界遺産講演会」の開催 1回 (2) 冊子『「天橋立学」への招待“海の京都”の歴史と文化』の刊行 (3) 天橋立世界遺産登録可能性検討委員会の開催 1回</p> <p>3 執 行 額 1,631,490円 (うち委託料 1,310,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 「京都こころの文化・未来創造ビジョン」に基づく文化力による京都の活性化及び京都文化力プロジェクト2016 2020を見据え、地域文化を育成・支援する。</p> <p>指標：次世代が学校又は文化会館等で体験する文化活動事業数 目標：75件 実績：86件</p>

- 2 施策の実施状況
- (1) 文化を担う人づくりの推進
- ア 文化を未来に伝える次世代育み事業  
有識者による協議会「文化の知恵袋」を通じ、優れた専門講師を学校・地域に派遣し、地域に根ざした質の高い文化芸術を体験・体感する機会を提供した。
- ア 次世代文化継承・発展  
京都ならではのほんまもの人材による学校での体験事業等を実施した。
- |                     |     |
|---------------------|-----|
| 小・中・高・特別支援学校等での芸術体験 | 68件 |
| 地域の文化会館等での地域文化育成事業  | 9   |
| 指導者向け講座             | 9   |
- イ 古典芸能普及促進  
京都の歴史と伝統に育まれてきた古典芸能を継承し、技術を未来に引き継ぐため、古典芸能団体に助成を行った。
- |      |     |
|------|-----|
| 助成件数 | 29件 |
|------|-----|
- イ 全国高校生伝統文化フェスティバル開催事業  
次世代の文化活動の夢や希望、目標の場として、「第5回記念大会全国高校生伝統文化フェスティバル」及び「第3回全国高校生茶道フェスティバル」を開催した。
- |             |                 |             |
|-------------|-----------------|-------------|
| 場 所         | 開 催 日           | 参加者数（観覧者含む） |
| 京都コンサートホール他 | 平成28年12月17日、18日 | 約3,200人     |
- (2) 次なる「ほんまもん」の育成  
京都ならではのほんまもの京文化を広く内外に発信し、文化力を活かした地域等の活性化を図るとともに、次世代に継承する取組を実施した。
- ア ほんまもの京の文化の担い手を育む事業  
プロや若手作家等による展覧会等を実施した。
- ア 京都野外彫刻展  
野外に相応しい彫刻作品を展示することにより、府民の彫刻に対する関心を高めるとともに、京都彫刻界の振興を図った。
- |          |                |         |
|----------|----------------|---------|
| 場 所      | 開 催 日          | 入場者数    |
| 府立植物園    | 平成28年10月1日～16日 | 34,173人 |
| 府立陶板名画の庭 | 〃              | 1,881   |
- イ 京都新世代いけばな展  
京都の若手華道家によるいけばな展を開催し、次代を担う華道家の育成及び華道の振興を図った。
- |              |               |        |
|--------------|---------------|--------|
| 場 所          | 開 催 日         | 入場者数   |
| 大丸ミュージアム<京都> | 平成28年11月3日～8日 | 6,593人 |
- イ ほんまもんで府民文化力を向上する事業  
地域の舞台や継承すべき古典公演などへ支援した。
- 舞台芸術振興・次世代体験  
ほんまもの舞台芸術を体験する機会の提供や多様な公演の実施を通じて、府民が舞台芸術に親しむ環境を創出し舞台芸術の活性化を図るため、府民ホールアルティ、府立

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等
	円	円		<p>文化芸術会館等での公演事業を実施した。</p> <p>ウ 若手美術作家の育成事業 京都を拠点に活躍する若手美術作家の選抜展を開催し、京都から最新のアートを発信した。</p> <p>京都府新鋭選抜展 場 所 開催日 入場者数 京都文化博物館 平成29年1月28日～2月12日 32,450人</p> <p>(3) 個性豊かな文化圏の創造 市町村と協働で、文化の仕掛人（アートコーディネーター）を設置し、地域の文化資源を発掘し、文化による地域の活性化を図る短期のアーティスト・イン・レジデンス事業「京都：Re-Search」を実施した。</p> <p>ア 文化の仕掛人の設置 設置箇所 舞鶴市総合文化会館（舞鶴市） 京都田辺市文化協会（京田辺市）</p> <p>イ 京都：Re-Searchの実施 (ア) 短期アーティスト・イン・レジデンスの実施 場 所 期 間 舞 鶴 市 平成28年8月22日～9月4日</p> <p>(イ) フォーラムの開催 場 所 開催日 参加者数 京都リサーチパーク 平成28年12月4日 約100人</p> <p>(4) 文化圏の活動拠点の充実 文化芸術振興の「拠点」としての機能及び発信力を強化するため、緊急度の高い施設や設備の機能回復を実施した。</p> <p>ア 京都文化博物館別館 耐震補強工事を実施</p> <p>イ 府民ホール 非常用蓄電池の更新等を実施</p> <p>ウ 丹後文化会館 非常用蓄電池の更新等を実施</p> <p>エ 中丹文化会館 スポットライトの更新等を実施</p> <p>オ 長岡京記念文化会館 空調設備改修工事等を実施</p> <p>3 執 行 額 249,401,984円</p>

		<p>堂本印象美術館50周年 リノベーション事業 (文化政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 堂本印象美術館創立50周年を記念し、個性的で親しみやすい美術館としていくための改修(リノベーション)を行うため、改修工事の基本・実施設計を実施し、工事に着手する。</p> <p>2 施策の実施状況 美術館、建築等専門家の意見を聴取し、共同研究として京都工芸繊維大学との連携により策定した基本計画に基づき、改修工事の基本・実施設計を実施し、内外装改修工事に着手した。</p> <p>3 執行額 57,548,814円 (うち委託料 8,988,840円 工事費 48,469,014円)</p>																								
		<p>京都文化フェア(仮称) 2016 2020開催事業 (文化芸術振興課 文化交流事業課 文教課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 平成32年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、京都の文化を国内外に発信し、新しい文化創造を目指す「京都文化力プロジェクト2016～2020」事業を実施する。</p> <p>指標：京都文化を国内外に発信する文化イベントの開催数 目標：5回(平成27～31年度累計) 実績：1回(平成28年度)</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 京都文化力プロジェクト2016 2020の実施計画の策定や気運醸成 京都府・京都市・経済界をはじめ各界の幅広い有識者で構成する京都文化力プロジェクト実行委員会を設置し、京都文化力プロジェクト2016 2020実施に向けて、実施計画(総論)を10月に策定。また、気運醸成を図るため、大学生対象の「日常生活から見つけた京都文化の発信・体験プラン」コンテストやワークショップの開催、ホームページの作成、機関誌の発行等を行った。</p> <p>ア 「日常生活から見つけた京都文化の発信・体験プラン」コンテストの開催</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>開 催 日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大江能楽堂(京都市)</td> <td>平成29年1月15日</td> <td>約90人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ ワークショップの開催</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>開 催 日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガレリアかめおか(亀岡市)</td> <td>平成28年10月16日</td> <td>約100人</td> </tr> <tr> <td>旧尾藤家住宅(与謝野町)</td> <td>平成28年11月19日</td> <td>約70</td> </tr> <tr> <td>下鴨神社(京都市)</td> <td>平成29年3月9日</td> <td>約70</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) スポーツ・文化・ワールド・フォーラム開催 東京オリンピック・パラリンピック等に向けて、スポーツや文化による国際貢献や有形・無形のレガシー等について議論、情報発信し、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントを国際的に高めるためのキックオフイベントとしての国際会議の京都プログラムを開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>開 催 日</th> <th>延参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロームシアター京都、京都文化博物館他</td> <td>平成28年10月19日、20日</td> <td>約3,500人</td> </tr> </tbody> </table>	場 所	開 催 日	参加者数	大江能楽堂(京都市)	平成29年1月15日	約90人	場 所	開 催 日	参加者数	ガレリアかめおか(亀岡市)	平成28年10月16日	約100人	旧尾藤家住宅(与謝野町)	平成28年11月19日	約70	下鴨神社(京都市)	平成29年3月9日	約70	場 所	開 催 日	延参加者数	ロームシアター京都、京都文化博物館他	平成28年10月19日、20日	約3,500人
場 所	開 催 日	参加者数																									
大江能楽堂(京都市)	平成29年1月15日	約90人																									
場 所	開 催 日	参加者数																									
ガレリアかめおか(亀岡市)	平成28年10月16日	約100人																									
旧尾藤家住宅(与謝野町)	平成28年11月19日	約70																									
下鴨神社(京都市)	平成29年3月9日	約70																									
場 所	開 催 日	延参加者数																									
ロームシアター京都、京都文化博物館他	平成28年10月19日、20日	約3,500人																									

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p>(3) 新・文化芸術振興助成事業 市町村における地域文化資源を活用した文化芸術活動を発展させるとともに、平成32年の東京オリンピック・パラリンピック等に向けた新たな文化の創造の取組を推進するため、府内市町村やNPO等の地域団体等が取り組む文化活動に対し助成した。</p> <p>文化芸術振興・発信事業 38件 文化力チャレンジ事業 55</p> <p>3 執 行 額 <span style="float: right;">83,585,965円</span> (うち負担金 43,153,165円 補助金 40,041,000円)</p>
			京都文化芸術団体連携強化事業 (文化芸術振興課)	<p>1 施策の趣旨等 「文化首都・京都」の実現に向け、京都文化を支える文化芸術団体の分野横断的連携を促進するとともに、各分野の芸術活動を振興し、京都文化力プロジェクト2016 2020の推進を図る。</p> <p>指標：支援団体数 目標：20団体 実績：15団体</p> <p>2 施策の実施状況 各分野の文化芸術団体の活動に助成するとともに、分野を超えた連携を図るためのネットワーク会議を開催した。</p> <p>(1) 文化芸術団体の活動への助成 15団体 (2) 京都府文化芸術団体ネットワーク会議の開催 1回</p> <p>3 執 行 額 <span style="float: right;">2,853,480円</span> (補助金)</p>
			京都文化芸術会議(仮称)事業 (文化芸術振興課)	<p>1 施策の趣旨等 歴代の京都府文化賞受賞者が参加する会議を設置し、日本文化の歴史や伝統を踏まえた長期的・大局的な見地の提言発信などを通じ、「文化首都・京都」の実現を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 文化庁の京都移転の決定の機会を捉え、京都文化芸術会議(平成28年2月9日発足)において、「文化庁移転を契機とした今後の文化行政のあり方の提言」をとりまとめ、文化庁に対する提言を行った。</p> <p>(1) 文化庁への提言 第一次提言 平成28年8月22日 第二次提言 平成28年11月7日</p>

			北山文化環境ゾーン魅力発信事業 (文化政策課)	(2) 世話人会の開催等 世話人会等 8回 交流会 1回  3 執行額 3,000,000円 (うち委託料 2,916,760円)  1 施策の趣旨等 文化による地域創生を加速化させるため、新たな展開を迎えた「北山」を舞台に、京都(日本)文化の魅力を国内外に発信するアートイベントを実施する。  2 施策の実施状況 光や色、音などで古典を表現したアートプロジェクト「光の庭」を実施した。 場 所 開催日 入場者数 府立陶板名画の庭 平成28年11月26日～12月25日 5,194人  3 執行額 9,504,000円 (委託料)
9 体育振興費 (P74)	691,964,360 (725,067,360) 翌年度への繰越 事業費繰越額 200,703,600 (スポーツ拠点施設 充実費 42,304,000) 専用球技場整備 費 158,399,600)	455,148,209 (488,029,300) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 74,801,240 繰越金 4,427,307 諸収入 4,800,000 府債 339,000,000 一般財源 32,119,662	京都トレーニングセンター整備事業 (スポーツ振興課) (スポーツ施設整備課)	1 施策の趣旨等 丹波自然運動公園におけるトレーニング棟及び宿泊棟(京都府産木材を使用)を整備(合築)し、京都トレーニングセンターの開設記念事業を実施する。  2 施策の実施状況 (1) 京都トレーニングセンターの整備 ア トレーニング棟 構造 木造1階 面積 930㎡ イ 宿泊棟 構造 木造一部鉄骨造、地上2階地下1階 面積 4,568㎡ (2) 京都トレーニングセンター竣工式の開催 開催日 平成28年6月18日 場 所 京都トレーニングセンター  3 執行額 168,087,161円 (うち工事請負費 57,427,490円 備品購入費 61,867,858円)

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等
	円	円	<p>スポーツ拠点施設充実事業 (スポーツ施設整備課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 丹波自然運動公園における陸上競技場第2種公認化整備及びびクロスカントリーコース整備を実施するとともに、広域的スポーツ施設の整備を実施する市町村への支援を実施する。</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 丹波自然運動公園 ア 陸上競技場第2種公認化整備を行った。 イ クロスカントリーコースの整備に向け、設計に着手した。 (2) 市町村への支援 交付先 京都市 事業内容 西京極総合運動公園陸上競技場における諸室・トイレ改修及び横大路運動公園における防災設備整備を行った。 交付先 福知山市 事業内容 三段池公園テニスコート改修(砂入り人工芝化)を行った。 交付先 大山崎町 事業内容 体育館における空調照明設備設置及び諸室改修に係る設計を行った。</p> <p>3 執行額 221,906,001円 (うち工事請負費 135,225,600円)</p>
			<p>専用球技場整備事業 (スポーツ施設整備課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 専用球技場整備に向けた環境保全専門家会議の開催、建設予定地の地下水影響解析の実施とともに実施設計に着手し、施設整備を進める。</p> <p>2 施策の実施状況 環境保全専門家会議の開催 6回 地下水影響解析の実施 実施設計の着手</p> <p>3 執行額 42,797,758円 (うち委託料 36,718,920円)</p>
			<p>地域活性化スポーツ国際大会等誘致推進事業 (スポーツ振興課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 「スポーツ王国・京都」の実現に向け、平成32年の東京オリンピック・パラリンピック等の国際大会の試合・練習会場、合宿地誘致に向けた取組を実施する。</p> <p>指標：ホストタウン登録市町村数 目標：5市町村以上 実績：5市町</p>



				<p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) ホストタウン登録に向けた取組</p> <p>ア 登録推進に向けた市町村及び競技団体向けの意見交換会を開催  開催日 平成28年10月21日  場 所 メルパルク京都  参加団体等 11市町、14団体</p> <p>イ ホストタウン登録状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>市町村名</th> <th>交流相手国・地域名</th> <th>競技</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舞鶴市</td> <td>ウズベキスタン</td> <td>レスリング</td> </tr> <tr> <td>亀岡市</td> <td>オーストリア</td> <td>空手</td> </tr> <tr> <td>京丹後市</td> <td>韓国・オーストラリア</td> <td>カヌー</td> </tr> <tr> <td>大山崎町</td> <td>スイス</td> <td>フェンシング</td> </tr> <tr> <td>京丹波町</td> <td>ニュージーランド</td> <td>ホッケー</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 国際大会の開催負担金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関西ワールドマスターズゲームズ2021</td> <td>14,000,000円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度関西マスターズスポーツフェスティバル</td> <td>43,000</td> </tr> <tr> <td>第2回京都丹波トライアスロン大会in南丹</td> <td>500,000</td> </tr> <tr> <td>第19回ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ</td> <td>5,000,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執行額 22,357,289円 (うち負担金 19,543,000円)</p>	市町村名	交流相手国・地域名	競技	舞鶴市	ウズベキスタン	レスリング	亀岡市	オーストリア	空手	京丹後市	韓国・オーストラリア	カヌー	大山崎町	スイス	フェンシング	京丹波町	ニュージーランド	ホッケー		金額	関西ワールドマスターズゲームズ2021	14,000,000円	平成28年度関西マスターズスポーツフェスティバル	43,000	第2回京都丹波トライアスロン大会in南丹	500,000	第19回ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ	5,000,000
市町村名	交流相手国・地域名	競技																														
舞鶴市	ウズベキスタン	レスリング																														
亀岡市	オーストリア	空手																														
京丹後市	韓国・オーストラリア	カヌー																														
大山崎町	スイス	フェンシング																														
京丹波町	ニュージーランド	ホッケー																														
	金額																															
関西ワールドマスターズゲームズ2021	14,000,000円																															
平成28年度関西マスターズスポーツフェスティバル	43,000																															
第2回京都丹波トライアスロン大会in南丹	500,000																															
第19回ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ	5,000,000																															
<p>10 広域振興局費 (P74)</p>	<p>190,463,000 (592,899,000)</p>	<p>190,119,000 (582,535,401)</p> <p>決算額の財源内訳  国庫支出金 92,866,547  財産収入 8,300,000  一般財源 88,952,453</p>	<p>地域振興計画推進事業 (計画推進課)</p>	<p>1 施策の趣旨等  広域振興局ごとに策定した「地域振興計画」に基づき、総合的・戦略的な視点による地域づくりを進める。</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 山城広域振興局</p> <p>ア 「お茶の京都」や「かぐや姫観光」による賑わいづくり事業  平成29年度の「お茶の京都」ターゲットイヤーに向け、宇治茶の価値・魅力を発信し、宇治茶ファンの拡大と宇治茶の消費拡大の取組やかぐや姫観光を企画、推進した。</p> <p>(ア) 京都市等周辺地域への発信と賑わいづくり  ・宇治茶まつりの開催 平成28年11月12日 参加者 約25,000人  ・「UJI-CHA Fair」イベントによる発信 延べ約70回 参加者 約520,000</p> <p>(イ) 宇治茶文化を継承・復活し、魅力を伝達  ・宇治茶ムリエ養成講座受講者 約1,200人  うちキッズ茶ムリエ検定参加者 約370</p> <p>(ウ) かぐや姫観光の推進、賑わい創出・発信  ・「京都・乙訓地域観光振興のためのプラットフォーム」創設 平成28年7月21日</p>																												

科 目	予算現額 円	決算額 円	主要な施策	施策の実施状況と成果等
				<p>ワークショップ 4回 フィールドワーク 1回          ・「竹の里・乙訓」と「もう一つの京都」を結ぶ大物産展の開催          平成28年9月22日 入場者 約80,000人</p> <p>イ 木津川右岸地域の活性化事業          相楽東部地域等の活性化を図るため、府・町村等で構成する協議会を設置し、交流人口の拡大、移住定住等を促進するための支援を実施した。</p> <p>(ア) 府・3町村等の連携による地域創生の戦略的推進          ・「相楽東部未来づくり推進協議会」設立 平成28年7月28日          ・「相楽東部未来づくりセンター」の共同体制の合意</p> <p>(イ) 相楽東部の子育てを広域的に支援する基盤づくり          ・相楽東部、西部の交流会 2回 参加者 約1,100人</p> <p>ウ やましろ文化祭及び科学好き・ものづくり好きの子ども育成事業          研究施設、企業、大学、NPO等山城の地域資源を活かした最先端の科学・ものづくりの体験や活動団体との交流により、次代の担い手のふるさと意識を醸成した。</p> <p>(ア) やましろのタカラフェスティバルの開催          平成28年11月23日 会場 宇治市文化センター 参加者 約1,200人          平成28年12月11日 会場 木津川市山城総合文化センター 参加者 約 750</p> <p>(イ) やましろ未来っ子サイエンスラリーの実施          平成28年7月～9月 参加者 小・中学生 約2,000人 ラリーポイント 30箇所</p> <p>エ 人づくりに始まる災害に強いやましろづくり事業          天井川の急激な増水等を想定した市町村との初動対応訓練や地域防災リーダーの養成、医療機関と連携した訓練等を実施した。</p> <p>(ア) 地域防災リーダー養成講座の実施          平成29年1月19日 京田辺市 2月5日 木津川市          3月9日 笠置町、和束町、南山城村 3月9日 井手町 参加者 134人</p> <p>(イ) 水害から身を守る情報啓発を、多雨期を中心に集中実施          パネル展の実施 13箇所          各市町村で防災情報の入手方法を記したチラシを住民に配布 15箇所</p> <p>(ウ) 市町村、医療・福祉関係機関と連携した訓練の実施          6回 参加者 299人</p> <p>(エ) 災害に強い山づくりの推進          「安心安全山づくりの炭山モデル」の取組地区を拡大 新規開始 2地区</p> <p>(オ) 「アレルギー対応支援の手引き」を活用した学校・幼稚園・保育所の管理者向け研修会を開催 2回 参加者 75人</p> <p>オ やましろ地域協働子育ておうえん事業、山城らしい「出会いの場」づくり事業          妊産婦の不安や負担を軽減するため、市町村で妊娠出産包括支援事業が実施できるよう支援を行った。</p> <p>(ア) 子育てフォーラムの開催(3保健所合同)</p>

				<p>平成28年7月8日 長岡京市 参加者 196人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(イ) 子育て支援に関わる支援者・NPO団体等と行政とのネットワーク会議を開催 乙訓保健所 2回 46人、山城北保健所 1回 24人、山城南保健所 1回 39人</li> <li>(ウ) 子育て支援団体の少ない町へ、妊娠出産包括支援事業実施に向けた支援を実施 大山崎町、井手町、宇治田原町、精華町</li> <li>(エ) 平成28年度から妊娠出産包括支援事業を実施する市町を支援 向日市、長岡京市、久御山町</li> <li>(オ) 児童虐待を未然に防止するため、ハイリスクな妊産婦を早期に発見、支援する地域の体制づくりを推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会 2回 参加者 延べ175人 事例検討会 3回 参加者 延べ37人</li> <li>・妊産婦のメンタルヘルスに係る本人・家族向けリーフレットの作成 18,000部</li> </ul> </li> <li>(カ) 豊富な観光資源を活かした山城らしい「出会いの場」づくりを推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・出会いの場 3回 カップル成立数 5組</li> </ul> </li> </ul> <p>(2) 南丹広域振興局</p> <p>ア 京都丹波ブランド戦略事業</p> <p>「京都丹波」を地域ブランドとして確立し効果的に発信するため、さまざまなツールによる取組を展開するとともに、全国育樹祭と合わせ、森の京都を感じられる参加型の大規模イベント「京都丹波・森の京都フェスティバル」を開催し、地域の元気づくり・魅力発信を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 「森の京都」をテーマにした「京都丹波・森の京都フェスティバル」の開催 来場者 約18,000人</li> <li>(イ) 京都丹波の地域資源を活かした交流と賑わいづくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・管内8つの道の駅を京都丹波の玄関口に位置づけ、スタンプラリーを実施</li> <li>・第2回京都丹波トライアスロン大会in南丹の開催 参加者・来場者 約10,000人</li> <li>・京都トレーニングセンターの開設にあわせ、親子で楽しめる「京都丹波キッズスポーツふれあい広場」の開催 参加者・来場者 約3,000人</li> </ul> </li> <li>(ウ) 地元ケーブルテレビや市町と連携したCATV番組「とれたて新鮮！森の京都丹波っ！」の制作 <ul style="list-style-type: none"> <li>・番組5本を制作し、管内市町及びYou Tubeで放送</li> </ul> </li> <li>(エ) 「京都丹波・写ガール隊」(大学、市町と連携)によるSNS等を通じた魅力発信 発信回数 450件</li> </ul> <p>イ 「京都丹波 食と森の交流の都構想」推進事業</p> <p>「森の京都」の一環として、豊かな自然や高品質な食材を活用した都市農村交流をさらに発展させ、地域の活性化を図るため、交流拡大に必要な受け入れ体制の整備等を積極的に推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 教育体験旅行拡大のための研修会の開催や旅行代理店への誘致活動の実施 宿泊を受け入れる家庭数 173戸 教育体験旅行受入人数 3,259人</li> <li>(イ) 「森の京都博」関連イベントでの出店やPRをはじめ、「京都丹波イチ推しの食」メニュー開発や直売所を巡るラリーなどを実施し、農産物直売所の販売額を拡大 販売額 22.5億円</li> </ul>
--	--	--	--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

科 目	予算現額 円	決算額 円	主要な施策	施策の実施状況と成果等
				<p>ウ 広域観光プロモーション事業            オール京都丹波により国内外への誘致プロモーション等を実施した。</p> <p>(ア) 国内観光誘致プロモーション            ・名古屋の旅行事業者を対象とした現地視察ツアーの開催や首都圏からの誘客を目的とした観光プロモーションを実施 延べ19日間</p> <p>(イ) 海外観光誘致プロモーション            ・管内2市1町とともに、タイにおいて観光プロモーションを実施</p> <p>エ 災害に強い京都丹波づくり事業            地域防災力を向上させるため、自分の安全は自分で守ることのできる「防災人」の養成を目的とした防災関連の研修会やイベント等を実施した。</p> <p>(ア) 講演会・研修会の開催 3回 参加者 延べ212人</p> <p>(イ) イベントの実施 4回 (亀岡市1、南丹市1、京丹波町2)</p> <p>(ウ) チラシの作成・配布 41,900戸配布(新聞折込)</p> <p>オ 福祉人材の確保対策及び職場定着の促進事業            事業所と実行委員会を組織し、福祉職場就職フェア京都丹波を企画・開催するとともに、地元事業所のニーズに基づいた研修会や交流会を開催した。</p> <p>(ア) 福祉職場就職フェアを開催 1回 参加者 延べ73人            出展法人 18法人 採用者 2人</p> <p>(イ) 人材育成の推進            ・研修会の開催 2回 参加者 延べ108人            ・交流会の開催 2回 参加者 延べ64人</p> <p>(3) 中丹広域振興局</p> <p>ア 「海・森の京都」広域連携観光事業            中丹地域の豊かな自然など、地域ならではの魅力や素材を活かし、移動手段そのものを楽しむ「スポーツ・トレイル」の推進や京都丹波ジビエの安心・安全ブランドの普及定着を図るとともに、森を活かしたトレッキングやツアーによる新たな観光地域づくりを推進した。</p> <p>(ア) 「海・森の京都」スポーツ・トレイル推進            ・「由良川 大江山 SEA TO SUMMIT」及び由良川・大江山マルシェの開催(平成28年10月1～2日) 参加者 3,990人            ・「初心者向けカヌー体験教室」及び「登山教室」等の開催 参加者 143人</p> <p>(イ) 京都丹波ジビエの普及・販売の促進と安心を目指した取組            ・京都府中丹地域における野生鳥獣肉生産工程管理制度の創設            ・シェフを対象にしたジビエ料理講習会・試食会の開催 6回 参加者 81人            ・京都丹波ジビエフェアの開催 中丹地域 3回 東京都 1回 販売数 4,662食</p> <p>(ウ) 大江山の古道など地域資源を活かした観光地域づくり            ・元普甲道毛原峠の未改修部分等の整備(木製階段設置や倒木撤去等)及び石畳古道の整備計画の策定</p>

				<ul style="list-style-type: none"> <li>・大江山万燈絵巻の開催 地域イベント等 6箇所 来場者 2,190人</li> <li>・高校生ミライカレッジinオオエヤマの開催 参加者 100人</li> <li>(エ) 奥上林の洞峠・古屋の森の柵の群生等を活かしたトレッキングルートづくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・トレッキングルート整備 説明看板 2箇所 ベンチ 25箇所 案内板 15箇所</li> </ul> </li> <li>(オ) 中丹・木のある暮らし体感ツアー（森堪能コース）の開催 参加者 21人</li> <li>イ 京都府北部地域連携・移住促進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>都市部から中丹地域への移住を促進するため、移住先として選ばれる地域となるためのPRや田舎暮らしにあこがれる人たちへのセミナー等を開催した。</li> <li>(ア) 「人」の交流と絆を大切にされた地域連携型の移住・定住の促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者と地域をつなぐワークショップ「たんたん食堂」の開催 6回 参加者 138人</li> <li>・中丹の地域や人との交流を通じた中丹ファンづくり SNS登録者 2,918人</li> <li>・移住・定住セミナーの開催（大阪市）3回 参加者 79人</li> <li>・中丹田舎暮らし体感ツアーの開催 6回 参加者 40人</li> <li>・農家民宿の新規開設数 4軒</li> </ul> </li> <li>(イ) 中丹ローカルインターンや管内企業の紹介を行うツアーを実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターンシップ 受入企業 8社 参加者 24人</li> <li>・企業見学・交流会 受入企業 10社 参加者 23人</li> </ul> </li> <li>(ウ) 海の京都未来っ子プロジェクトの実施 3地域 参加者 延べ1,120人</li> <li>(エ) 「中丹 STUDENT ACT 2016」の開催 参加者 3,000人</li> </ul> </li> <li>ウ 中丹少子化総合対策事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>中丹地域の未来を担う若い世代が安心して結婚・出産でき、子どもが健やかに育つ地域とするための施策を展開した。</li> <li>(ア) 地域の高齢者等と子育て家庭等のこころの通う地域コミュニティを再構築するために、「知恵袋塾」や「交流会」を開催 知恵袋塾 10箇所 交流会 1箇所</li> <li>(イ) 保護者等を対象に医師、臨床心理士等による「プラスワン・エンジェル隊」を派遣、子育て応援講話や子育て悩み相談を実施 8回 参加者 365人</li> <li>(ウ) 地域の子育てを支える「中丹エンジェル支え隊員」を養成 84施設 252人</li> </ul> </li> <li>エ 災害に強い中丹地域づくり事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年台風第18号、平成26年8月豪雨などの過去の災害の経験を活かした防災対策を推進した。</li> <li>(ア) 災害時に地域住民の先導役等を担う地域防災リーダー養成講座を開催 3回</li> <li>(イ) 福知山豪雨災害を現地で学ぶ「弘法川災害対策現地研修会」を開催 1回</li> <li>(ウ) 由良川のはん濫等の災害に備えた通行規制訓練を実施 1回</li> </ul> </li> <li>(4) 丹後広域振興局 <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 丹後の食の魅力づくり・ブランディング促進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域一体となって丹後の食の魅力を生み出すとともに、丹後の特色を活かした新たな商品開発や食関連ビジネスの取組を支援した。</li> <li>(ア) 丹後グルメフェスティバル・道1グランプリの開催 来場者数 33,650人</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
--	--	--	--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

科 目	予 算 現 額 円	決 算 額 円	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
				<p>(イ) 丹後の食を活用した地域ブランディング  ・丹後うまいもんフェア等の開催 開催数 10回  ・府南部の大型量販店で丹後産農産物の常設コーナーの設置 1箇所  ・地酒の魅力向上のため酒蔵と酒米生産者の連携強化 交流会開催数 2回</p> <p>(ウ) 丹後の特色を活かした新たな商品開発や食関連ビジネスの創出支援  ・丹後王国「食のみやこ」における新商品の開発 開発件数 7件  ・丹後の食を活かした異業種交流や6次産業化などの取組を支援 支援件数 20</p> <p>(エ) 地域の「食」を支える人材育成の展開  ・料理開発や食品加工の研修による人材育成 開催回数 21回 参加者数 102人  ・地域の高校生等による「高校生レストラン」の開催 参画校数 7校</p> <p>イ 「海の京都」の新たな魅力発掘・発信事業  丹後地域での体験プログラム等を発掘するとともに、「海の京都」DMOと連携し地域の魅力を広く発信した。また、山陰海岸ジオパークの知名度向上や京都丹後鉄道の利用促進を行い、地域振興につながる観光誘客事業を実施した。</p> <p>(ア) 丹後半島のブランド価値の発掘・発信  ・コンセプトツアー、新たな体験プログラム、周遊プランによる誘客  参加者数 15,278人  ・まちづくり団体、観光協会と連携した体験プログラムの動画発信 10メニュー  ・中京圏・京阪神の旅行会社へのファミトリップ、商談会の実施  旅行会社 19社 メディア 2社  ・大学や観光関連専門学校と連携したバーチャル旅行会社による魅力発掘・発信  参画学校数 2校 参加学生数 44人</p> <p>(イ) インバウンド対策の推進  ・外国人宿泊の多い京都市内ホテルコンシェルジュを対象にしたPR訪問  訪問先 12ホテル(各3回訪問)</p> <p>ウ 美しい阿蘇海を未来につなぐ事業  「阿蘇海の日」などに阿蘇海の恵みに親しむイベントを開催するとともに、学生ボランティア等と連携したカキ殻回収等を実施した。</p> <p>(ア) 阿蘇海流域環境改善に係るイベント・連携事業の実施 10事業</p> <p>(イ) 学生ボランティア等と協働したカキ殻回収活動の実施  参加人数 延べ1,003人 カキ殻回収量 85t</p> <p>エ 丹後 着物で行き交うまちづくり事業  2020年(平成32年)に迎える「丹後ちりめん創業300年」を見据えて、地域一体となって「丹後ちりめん」によるまちづくり事業を実施した。</p> <p>(ア) 地域の高校生と織物事業者が連携した「Tango Textile Fashion Show」の開催  参画事業者数 7事業者</p> <p>(イ) 織物事業者との意見交換会の開催 開催回数 10回 参画事業者数 延べ50事業者</p> <p>オ 地域の実情に応じた防災・減災対策の推進事業  各市町等と連携し、丹後地域特有の実情を踏まえた防災訓練等を実施した。</p>

				<p>(ア) 地域防災リーダー等研修会の開催 開催回数 2回</p> <p>(イ) 津波浸水想定に関する防災情報を中心とした啓発チラシの作成 管内全戸配付</p> <p>カ 丹後ものづくり企業魅力発信事業 企業と連携して、大学等に丹後地域のものづくり産業の魅力を発信するとともに、就業体験や地域交流を合わせたローカルインターンシップの受入により、地域の人材確保を図った。</p> <p>(ア) ものづくり企業の売り込みのための大学等訪問 参画事業者数 延べ14事業者 訪問先 15校</p> <p>(イ) ローカルインターンシップの受入 実施回数 3回 参加者数 8人</p> <p>(ウ) UIターン者や地域住民が参加する交流の場づくり 参加者数 157人</p> <p>3 執行額 190,119,000円</p>
11 総合資料館費 (P74)	<p>4,050,500,000 (4,653,255,000)</p> <p>翌年度への繰越事業費繰越額 497,071,000</p> <p>京都学・歴史館設備整備事業費 125,421,000</p> <p>北山文化環境ゾーン広場・プロムナード整備事業費 306,958,000</p> <p>京都学・歴史館開設準備費 64,692,000</p>	<p>3,549,899,929 (4,150,627,891)</p> <p>決算額の財源内訳</p> <p>国庫支出金 1,257,037</p> <p>繰入金 1,236,651,983</p> <p>繰越金 1,288,990,000</p> <p>諸収入 11,365,823</p> <p>府債 1,002,000,000</p> <p>一般財源 9,635,086</p>	<p>京都学・歴史館整備事業 (文化政策課)</p> <p>京都学・歴史館統合情報システム整備事業 (文化政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 総合資料館と府立大学(文学部・附属図書館)の機能連携による京都学・歴史館の整備を行い、文化・環境・学術の交流・発信拠点を整備する。</p> <p>2 施策の実施状況 構造・規模 鉄骨造 地上4階地下2階 延べ床面積 23,940㎡ 施設の内容 国際京都学センター、資料室、府立両大学附属図書館、府立大学文学部研究室・実習室・演習室等</p> <p>3 執行額 1,829,033,000円 (うち工事請負費 1,773,000,782円)</p> <p>1 施策の趣旨等 京都学・歴史館や府立両大学附属図書館等が有する図書、古文書・行政文書等の資料を検索することができる統合データベースを構築し、文化・環境・学術の交流・発信拠点としての基盤整備を実施する。</p> <p>2 施策の実施状況 京都学・歴史館及び府立両大学附属図書館の図書系システムの統合を行うとともに、3館等有する図書資料、古文書・行政文書、博物資料のデータ等を一元管理し、横断的に一括検索ができる統合情報システム及びネットワーク環境を整備した。</p> <p>3 執行額 46,441,212円 (うち賃借料 44,970,156円)</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																										
	円	円	国際京都学センター事業 （文化政策課）	<p>1 施策の趣旨等 国内外の大学・研究機関と連携した京都学の研究推進に向けた気運醸成を図る。</p> <p>指標：国際シンポジウムの開催数 目標：1回 実績：1回 指標：連続講座の開催数 目標：2回 実績：2回</p> <p>2 施策の実施状況 京都の文化資源などをテーマに国際シンポジウム等を開催したほか、地域の文化資源について、大学・研究機関と共同で研究を行った。</p> <p>(1) 国際京都学シンポジウム</p> <table border="1" data-bbox="1075 502 2094 566"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>開 催 日</th> <th>テ ー マ</th> <th>参 加 者 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都学・歴彩館</td> <td>平成29年3月19日</td> <td>京の武士と町衆 洛中洛外図の時代</td> <td>330人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 大学等との共同研究会の実施</p> <p>ア 平成28年度研究テーマ「丹波の文化資源」 参加大学等 府立大学他9大学 イ 平成27年度研究テーマ「洛北の文化資源」について「京都を学ぶセミナー」実施 (計3回)</p> <table border="1" data-bbox="1075 694 2094 957"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>開 催 日</th> <th>参 加 者 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>よみがえる足もとの歴史 植物園北遺跡にみる賀茂の古代 賀茂川の水が運ぶ歴史と文化 自然をふたたび文化に、文化をふたたび自然に</td> <td>京都学・歴彩館 平成29年1月27日</td> <td>180人</td> </tr> <tr> <td>上賀茂神社の江戸時代 賀茂の葵と徳川綱吉</td> <td>京都学・歴彩館 平成29年2月10日</td> <td>169</td> </tr> <tr> <td>京都学講座(2回シリーズ)「古代文化の道～海を行き交う人・物・情報～」</td> <td>京都学・歴彩館 平成29年3月10日</td> <td>149</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 京都学講座(2回シリーズ)「古代文化の道～海を行き交う人・物・情報～」</p> <table border="1" data-bbox="1075 989 2094 1173"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>開 催 日</th> <th>参 加 者 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>古代日本における海の道 「神宿る島」宗像・沖ノ島を中心に 本草の来た道 日本古代の医学・薬学</td> <td>ウイングス京都 平成28年6月18日 教養教育共同化施設 平成28年9月3日</td> <td>270人 210</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執 行 額 10,101,424円</p>	場 所	開 催 日	テ ー マ	参 加 者 数	京都学・歴彩館	平成29年3月19日	京の武士と町衆 洛中洛外図の時代	330人	場 所	開 催 日	参 加 者 数	よみがえる足もとの歴史 植物園北遺跡にみる賀茂の古代 賀茂川の水が運ぶ歴史と文化 自然をふたたび文化に、文化をふたたび自然に	京都学・歴彩館 平成29年1月27日	180人	上賀茂神社の江戸時代 賀茂の葵と徳川綱吉	京都学・歴彩館 平成29年2月10日	169	京都学講座(2回シリーズ)「古代文化の道～海を行き交う人・物・情報～」	京都学・歴彩館 平成29年3月10日	149	場 所	開 催 日	参 加 者 数	古代日本における海の道 「神宿る島」宗像・沖ノ島を中心に 本草の来た道 日本古代の医学・薬学	ウイングス京都 平成28年6月18日 教養教育共同化施設 平成28年9月3日	270人 210
場 所	開 催 日	テ ー マ	参 加 者 数																											
京都学・歴彩館	平成29年3月19日	京の武士と町衆 洛中洛外図の時代	330人																											
場 所	開 催 日	参 加 者 数																												
よみがえる足もとの歴史 植物園北遺跡にみる賀茂の古代 賀茂川の水が運ぶ歴史と文化 自然をふたたび文化に、文化をふたたび自然に	京都学・歴彩館 平成29年1月27日	180人																												
上賀茂神社の江戸時代 賀茂の葵と徳川綱吉	京都学・歴彩館 平成29年2月10日	169																												
京都学講座(2回シリーズ)「古代文化の道～海を行き交う人・物・情報～」	京都学・歴彩館 平成29年3月10日	149																												
場 所	開 催 日	参 加 者 数																												
古代日本における海の道 「神宿る島」宗像・沖ノ島を中心に 本草の来た道 日本古代の医学・薬学	ウイングス京都 平成28年6月18日 教養教育共同化施設 平成28年9月3日	270人 210																												
			京都の記憶遺産デジタルアーカイブ事業 （文化政策課）	<p>1 施策の趣旨等 京都学・歴彩館統合情報システムにおいて、貴重資料等の保全と一層の公開・活用を行うため、京都学・歴彩館等が所蔵する資料のデジタル化を図る。</p> <p>2 施策の実施状況</p>																										



			<p>貴重書等のデジタル画像化 京都学・歴彩館所蔵 三才図会、大句数、花伝書、隨心院文書、禪定寺文書等</p> <p>3 執行額 34,803,083円 (委託料)</p>
		<p>京都学・歴彩館設備整備事業 (文化政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 京都学・歴彩館に設置する大型書架等を整備する。</p> <p>2 施策の実施状況 電動式集密書架等収蔵設備、展示ケース等を整備した。</p> <p>3 執行額 1,455,245,876円 (うち備品購入費 1,160,683,772円)</p>
		<p>北山文化環境ゾーン広場・プロムナード整備事業 (文化政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 京都学・歴彩館と周辺施設との連携・交流のため、広場及びプロムナードを整備する。</p> <p>2 施策の実施状況 各施設・エリアを文化・芸術でつなぐ整備コンセプトについて検討を行った。</p> <p>3 執行額 7,053,400円 (委託料)</p>
		<p>北山文化環境ゾーン未来づくり推進事業 (文化政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 旧総合資料館の跡地活用など北山未来構想の策定に向けた調査・検討を実施する。</p> <p>2 施策の実施状況 文化芸術、経営、都市計画等の幅広い分野の有識者で構成する「総合資料館跡地活用等委員会」(「北山文化環境ゾーン未来構想委員会」を再編)を設置し、基本構想策定に向けた検討を行った。</p> <p>3 執行額 790,699円</p>
		<p>京都学・歴彩館開設準備費 (文化政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 京都学・歴彩館の開館・運営に備え、国宝・重要文化財等の資料・図書及び一般備品の移転を実施する。</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p>2 施策の実施状況 国宝・重要文化財等の資料・図書及び一般備品の移転を実施した。</p> <p>3 執 行 額 166,431,235円</p>
12 植物園費 (P76)	43,254,000 (564,018,000)	43,254,000 (562,843,181) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 3,992,192 財産収入 6,000,000 繰入金 6,500,000 繰越金 5,254,000 府債 21,000,000 一般財源 507,808	四季の彩り事業 (文化政策課)	<p>1 施策の趣旨等 植物園の持つ四季折々の魅力を更に向上させ、より多くの府民に親しんでいただく憩いの場を提供する。</p> <p>指標：植物園入園者数 共通目標：90万人 実績：84万176人 植物園魅力創出事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況 次の施策を実施することにより、四季を通じた植物園の魅力の向上を図り、年間入園者数は84万176人となった。</p> <p>(1) 春 「桜」のライトアップ 開催期間 平成28年3月25日～4月10日 入園者数 約23,000人</p> <p>(2) 夏 早朝開園・夕涼み開園 開催期間 平成28年7月16日～8月14日(早朝) 平成28年8月12日～8月21日(夕涼み) 入園者数 約6,500人</p> <p>(3) 秋 名月観賞の夕べ 開催期間 平成28年9月15日 入園者数 約6,000人 秋の植物園フェスタ(植物クラフト体験、植物園マルシェ等) 開催期間 平成28年11月19日、20日 入園者数 約7,700人</p> <p>(4) 冬 観覧温室の夜間開園とクリスマスイルミネーション 開催期間 平成28年12月16日～25日 入園者数 約18,200人</p> <p>(5) 早春 早春の草花展 開催期間 平成29年2月10日～3月20日 入園者数 約39,000人</p>

			<p>3 執行額</p> <p style="text-align: right;">10,000,000円 (うち委託料 3,400,000円 工事請負費 6,600,000円)</p>				
		<p>植物園魅力創出事業 (文化政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 「日本一おもしろい、心やすらぐ植物園」をコンセプトに、植物園の魅力向上に向けた基盤的施設等の整備を行う。</p> <p>指標：植物園入園者数 共通目標：90万人 実績：84万176人 四季の彩り事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況 北泉門及び関連園路の整備を実施した。</p> <p>3 執行額</p> <p style="text-align: right;">32,254,000円 (工事請負費)</p>				
		<p>北山文化環境ゾーン連携促進事業 (文化政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 「北山文化環境ゾーン交流連携会議(北山ぱーとなーず)」の構成メンバー(各施設、大学、地元団体等)が連携協力して、北山文化環境ゾーンの魅力を発信する。</p> <p>指標：関連イベント等への参加者数 目標：2,000人 実績：約2,800人</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 北山の未来を考える「北山デザイン企画会議」の開催 北山地域の魅力向上・活性化に係る先進事例調査、検討を実施</p> <p>(2) 一体的なエリア情報発信 ア SNSの活用やイラストマップ、PR映像作品の作成 イ「北山スタンプラリー」開催</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">開催日</td> <td style="text-align: center;">参加者数</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平成28年10月29日～11月27日</td> <td style="text-align: center;">約2,800人</td> </tr> </table> <p>3 執行額</p> <p style="text-align: right;">1,000,000円 (負担金)</p>	開催日	参加者数	平成28年10月29日～11月27日	約2,800人
開催日	参加者数						
平成28年10月29日～11月27日	約2,800人						

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等																																							
16 諸 費 ( P78 )	円 98,692,000 (2,527,938,000)	円 91,466,982 (2,496,626,309)	こころのふるさと京都 の文化財保護事業 (文教課)	<p>1 施策の趣旨等 学術上又は文化的価値の高い貴重な文化財の保全を図るため、「文化財を守り伝える京都府基金」への寄附金等を活用しながら、未指定文化財を含む文化財の保存、修理、防災対策等を総合的に推進する。</p> <p>指標：「文化財を守り伝える京都府基金」への寄附金額 目標：50,000,000円 実績：14,336,120円</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 文化財を守り伝える京都府基金事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>件数</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歴史的建造物など文化財(有形)の保存・修理事業</td> <td>4件</td> <td>4,599,000円</td> </tr> <tr> <td>地震・火災等から文化財(有形)を守る事業</td> <td>3</td> <td>2,014,000</td> </tr> <tr> <td>文化財保護のこころを育む事業</td> <td>2</td> <td>2,348,000</td> </tr> <tr> <td>文化レジリエンス事業</td> <td>2</td> <td>1,749,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未指定文化財の保全</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>件数</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防災防犯設備の整備又は保存施設の修理</td> <td>17件</td> <td>8,664,000円</td> </tr> <tr> <td>建造物の補修</td> <td>28</td> <td>29,025,000</td> </tr> <tr> <td>美術工芸品の補修</td> <td>43</td> <td>20,547,000</td> </tr> <tr> <td>有形民俗文化資料の保全等</td> <td>10</td> <td>2,534,000</td> </tr> <tr> <td>無形民俗文化資料の保全等</td> <td>21</td> <td>2,775,000</td> </tr> <tr> <td>天然記念物の保全</td> <td>1</td> <td>142,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2</td> <td>268,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 選定委員会の開催等 文化財を守り伝える京都府基金事業の選定委員会を開催するとともに、PRリーフレットを作成し、寄附の呼びかけに関する広報活動を行った。 寄付金額 266件 14,336,120円</p> <p>3 執行額 <span style="float:right">76,166,982円 (うち補助金 74,665,000円)</span></p>	事業内容	件数	補助金	歴史的建造物など文化財(有形)の保存・修理事業	4件	4,599,000円	地震・火災等から文化財(有形)を守る事業	3	2,014,000	文化財保護のこころを育む事業	2	2,348,000	文化レジリエンス事業	2	1,749,000	事業内容	件数	補助金	防災防犯設備の整備又は保存施設の修理	17件	8,664,000円	建造物の補修	28	29,025,000	美術工芸品の補修	43	20,547,000	有形民俗文化資料の保全等	10	2,534,000	無形民俗文化資料の保全等	21	2,775,000	天然記念物の保全	1	142,000	その他	2	268,000
事業内容	件数	補助金																																									
歴史的建造物など文化財(有形)の保存・修理事業	4件	4,599,000円																																									
地震・火災等から文化財(有形)を守る事業	3	2,014,000																																									
文化財保護のこころを育む事業	2	2,348,000																																									
文化レジリエンス事業	2	1,749,000																																									
事業内容	件数	補助金																																									
防災防犯設備の整備又は保存施設の修理	17件	8,664,000円																																									
建造物の補修	28	29,025,000																																									
美術工芸品の補修	43	20,547,000																																									
有形民俗文化資料の保全等	10	2,534,000																																									
無形民俗文化資料の保全等	21	2,775,000																																									
天然記念物の保全	1	142,000																																									
その他	2	268,000																																									
			祇園祭山鉾懸装品新調事業 (文教課)	<p>1 施策の趣旨等 祇園祭山鉾懸装品のうち、損傷が著しく、保存を要するものについて、これらの代替品として現代の意匠・染織技術の粋を集めた文化的価値の高い懸装品の新調を行う保存団体等を支援する。</p> <p>2 施策の実施状況</p>																																							

			文化レジリエンス事業 (文教課)	<p>公益財団法人放下鉾保存会ほか3団体に対し支援を行い、祇園祭山鉾懸装品の保全を図った。</p> <p>3 執行額 15,000,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 企業版ふるさと納税制度を活用し、地域創生につながる文化財の保護対策を推進する。</p> <p>2 施策の実施状況 宗教法人興聖寺及び宗教法人賀茂御祖神社に対し支援を行い、文化財の保護を実施した。</p> <p>3 執行額 300,000円 (補助金)</p>												
2 企画費																
1 企画総務費 (P80)	114,883,000 (1,224,514,000)	114,883,000 (1,221,030,769)	関西広域連合分担金 (戦略企画課)	<p>1 施策の趣旨等 関西広域連合は、平成22年12月1日に関西の2府5県(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、徳島県)が結集し、複数府県で構成される全国初の広域連合として設立され、平成24年から4政令市(京都市、大阪市、堺市、神戸市)、平成27年12月から奈良県も新たに加わった。 その運営に要する経費に対して分担金を支出することにより、広域的な課題に取り組み、住民の安心・安全を守り、関西を活性化する広域行政の推進を図る。</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 広域連合議会等の開催</p> <table border="0"> <tr> <td>広域連合議会の開催</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>広域連合議会総務常任委員会の開催</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>広域連合議会防災医療常任委員会の開催</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>広域連合議会産業環境常任委員会の開催</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>広域連合委員会の開催</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>広域連合協議会の開催</td> <td>2</td> </tr> </table> <p>(2) 広域連合の事業分野 防災、観光・文化・スポーツ振興、産業振興、医療、環境保全、資格試験・免許等、職員研修の7分野の各事業及び広域行政の推進に係る基本的な政策の企画調整を実施</p> <p>3 執行額 114,883,000円 (負担金)</p>	広域連合議会の開催	4回	広域連合議会総務常任委員会の開催	3	広域連合議会防災医療常任委員会の開催	2	広域連合議会産業環境常任委員会の開催	3	広域連合委員会の開催	12	広域連合協議会の開催	2
広域連合議会の開催	4回															
広域連合議会総務常任委員会の開催	3															
広域連合議会防災医療常任委員会の開催	2															
広域連合議会産業環境常任委員会の開催	3															
広域連合委員会の開催	12															
広域連合協議会の開催	2															

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等
<p>2 計画調査費 (P80)</p>	<p>円 1,076,600,000 (3,026,577,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 8,349,000 〔民間活力活用型 クラスター開発 検討費〕</p>	<p>円 1,031,909,433 (2,943,412,284) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 597,943,633 繰越金 38,555,000 府 債 205,000,000 一般財源 190,410,800</p>	<p>「森の京都」推進事業 (企画理事付)</p> <p>「お茶の京都」推進事業 (企画理事付)</p> <p>「森の京都」市町村支 援強化事業 (企画理事付)</p>	<p>1 施策の趣旨等 全国育樹祭や京都丹波高原国定公園の新規指定を契機として、府中部地域を「森」をテーマに、森の恵みを活かした食や伝統文化、産業など森に包まれた魅力ある暮らし方を発信し、多角的に活かす地域とするための地域振興の取組を推進する。</p> <p>指標：各市町のマスタープランに基づいた「森の京都」エリアの戦略拠点における取組の具体化 実績：各市町の戦略拠点における取組に対する専門家の派遣、ワークショップの実施等 (151回)</p> <p>2 施策の実施状況 「森の京都」づくりを推進するため、地域資源の掘り起こしや体験プログラムの開発等をはじめとする地域づくりの支援を実施した。</p> <p>3 執 行 額 9,993,600円 (委託料)</p> <p>1 施策の趣旨等 日本茶文化を創造してきた「宇治茶」や茶畑景観等の山城地域の価値を再認識し、さらに磨きをかけ、世界に発信することにより、多くの人々が訪れる大交流圏を創出するための地域振興の取組を推進する。</p> <p>目標：「お茶の京都」エリア全市町村でのターゲットイヤーに向けた取組の具体化 実績：市町村のマスタープランに基づいた市町村エリアイベント等の計画策定(12市町村)</p> <p>2 施策の実施状況 「お茶の京都」づくりを推進するため、地域資源の掘り起こしや体験プログラムの開発等をはじめとする地域づくりの支援を実施した。</p> <p>3 執 行 額 9,979,200円 (委託料)</p> <p>1 施策の趣旨等 各市町のマスタープランに基づいた「森の京都」の取組を支援し、戦略拠点の魅力向上と誘客促進を図る。</p> <p>目標：戦略拠点での受入体制の強化や「森の京都博」を盛り上げる市町イベントなど関連事業を支援</p>

			<p>実績：「森の京都博」関連イベントの開催等37事業の支援を実施</p> <p>2 施策の実施状況 各市町がマスタープランに基づき実施する「森の京都」関連事業に対して補助を実施し、「森の京都」の取組を推進した。</p> <p>3 執 行 額 30,000,000円 (補助金)</p>
		<p>「お茶の京都」市町村支援強化事業 (企画理事付)</p>	<p>1 施策の趣旨等 平成29年度の「お茶の京都」のターゲットイヤーに向けて、各市町村のマスタープランに基づいた「お茶の京都」の取組を支援し、戦略拠点の魅力向上と誘客促進を図る。</p> <p>目標：戦略拠点での受入体制の強化や「お茶の京都」を盛り上げる市町村イベントなど関連事業を支援 実績：戦略拠点受入体制の整備等29事業の支援を実施</p> <p>2 施策の実施状況 各市町村がマスタープランに基づき実施する「お茶の京都」関連事業に対して補助を実施し、「お茶の京都」の取組を推進した。</p> <p>3 執 行 額 17,077,000円 (補助金)</p>
		<p>「お茶の京都博(仮称)」開催準備事業 (企画理事付)</p>	<p>1 施策の趣旨等 宇治茶の価値・魅力を世界に発信することで、多くの人々が訪れる大交流圏を形成するため、集客の見込める大規模な「お茶の京都博」の開催に向け、実施計画策定や事前プロモーションを実施する。</p> <p>2 施策の実施状況 平成29年度の「お茶の京都」のターゲットイヤーに向けて綿密に準備を進めるため、「お茶の京都博」実施計画の策定や、開催に向けての事前プロモーション等を実施した。</p> <p>3 執 行 額 14,500,000円 (うち委託料 14,373,760円)</p>
		<p>「もうひとつの京都」市町村景観整備支援事業 (企画理事付)</p>	<p>1 施策の趣旨等 市町村が景観形成のための条例や計画等を策定した上で、市町村が実施する市町村施設及び民間施設を対象とする景観整備事業を支援する。</p> <p>2 施策の実施状況 府内各地の豊かな自然環境や歴史・文化等の魅力を引き出す「もうひとつの京都」の取組</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p>を推進し、観光客の更なる誘致に資する景観づくりを促進するため、市町村が実施する魅力ある景観形成のための景観疎外物の撤去や建築物の外観に係る修繕等を支援した。</p> <p>実施市町村 亀岡市ほか12市町            交付金対象事業 25事業</p> <p>3 執 行 額 49,564,000円            (補助金)</p>
			<p>「もうひとつの京都」            プレミアムブランド戦略推進事業            (企画理事付)</p>	<p>1 施策の趣旨等            宇治茶の歴史・文化・生産・味わい等について、国内外で強力で強力に情報発信し、世界のトップブランドとしての地位を獲得することにより、宇治茶産業とその生産地の振興を目的とした宇治茶のプレミアム・ブランド化を図る。</p> <p>2 施策の実施状況            宇治茶の高付加価値化への理解を深め、「お茶の最高級は“宇治茶”」との認知を高めるため、平成28年11月に世界の文化情報発信の中心地でもあるパリにおいて、各界を代表する方々による宇治茶の愛好・応援のネットワーク組織として『Association de thé UJI』を設立した。</p> <p>3 執 行 額 29,997,000円            (委託料)</p>
			<p>「お茶の京都博(仮称)」発信力アップ事業            (企画理事付)</p>	<p>1 施策の趣旨等            平成29年4月からスタートする「お茶の京都博」の開催に向け、多くの人々が訪れる大交流圏を形成するため、首都圏を中心に「お茶の京都」の価値・魅力を発信する。</p> <p>2 施策の実施状況            首都圏で「お茶の京都」をPRするため、東京丸の内界隈において「お茶壺道中」を開催し、また、TVの特集番組等を制作した。さらに、キックオフイベントとして桜の季節に三川合流地域(八幡市)において開催される「さくら茶会」の事前準備等を実施した。</p> <p>3 執 行 額 56,000,000円            (負担金)</p>



		<p>「森の京都博」開催事業 (企画理事付)</p>	<p>1 施策の趣旨等 「森の京都」エリアの地域全体の力を結集し、豊かな自然や暮らし、歴史・文化、産業等の森の京都の魅力を全国に発信するイベント「森の京都博」を開催する。</p> <p>目標：「森の京都」エリアの交流人口の拡大 実績：交流型イベント数(年間) 332(うち新規75) " 入込客数(年間) 1,449,240人</p> <p>2 施策の実施状況 多様な広報媒体を通じて「森の京都」の魅力を発信するとともに、これまで森の京都エリアに足を運んだことのない方々にとって魅力的な交流機会を用意するため、「森の京都博」のメインイベントであるスプリングフェスやサマーフェス、テイクオフイベント等を実施した。</p> <p>3 執行額 106,000,000円 (負担金)</p>	<p>1 施策の趣旨等 地域の総力を結集して観光地域づくりを効果的かつ強力に推進するため、「海の京都」DMOを設立する。</p> <p>2 施策の実施状況 「海の京都観光圏」が強固に連携し、地域主導によるブランド観光圏を形成するため、府、市町が連携して、市町観光協会が統合参画する「一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社」(通称「海の京都DMO」)を設立した。 設立日 平成28年6月29日 主たる事務所 京丹後市大宮野口大野226(京丹後市大宮庁舎内)</p> <p>3 執行額 88,000,000円 (負担金)</p> <p>1 施策の趣旨等 地域の総力を結集して観光地域づくりを効果的かつ強力に推進するため、「森の京都」DMOを設立する。</p> <p>2 施策の実施状況 森の京都エリアの美しい自然や豊かな森に育まれた文化・暮らし等の魅力についての情報発信やニーズが拡大する教育体験旅行の受け入れ体制の整備等を推進するため、府、市町、関係団体等が連携し、「一般社団法人森の京都地域振興社」(通称「森の京都DMO」)を設立した。 設立日 平成29年3月21日 主たる事務所 亀岡市追分町谷筋25 30(JR亀岡駅前)</p> <p>3 執行額 22,500,000円 (負担金)</p>
		<p>「海の京都」連携広域DMO設立事業 (企画理事付)</p>		
		<p>「森の京都」広域DMO設立事業 (企画理事付)</p>		

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等
	円	円	<p>「お茶の京都」広域DMO設立事業 (企画理事付)</p> <p>ウトロ地区住環境改善事業 (総務調整課)</p> <p>文化庁京都移転推進事業 (文化庁移転準備室) (文化政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 地域の総力を結集して観光地域づくりを効果的かつ強力に推進するため、「お茶の京都」DMOを設立する。</p> <p>2 施策の実施状況 お茶の京都エリアの地域資源の掘り起こしや「お茶の京都博」と連携した旅行商品の造成による誘客促進、宇治茶等の地域産品のブランド化等を推進するため、府、市町村、関係団体等が連携し、「一般社団法人京都山城地域振興社」(通称「お茶の京都DMO」)を設立した。 設 立 日 平成29年3月28日 主たる事務所 宇治市宇治乙方7 8 (京阪宇治駅ビル2階)</p> <p>3 執 行 額 22,500,000円 (負担金)</p> <p>1 施策の趣旨等 宇治市ウトロ地区について、国・府・宇治市の三者連携により、平成27年3月に策定されたウトロ地区小規模改良事業計画に基づき住環境の改善を図る。 目標：宇治市ウトロ地区の住環境改善 実績：排水路等の整備、公的住宅第1期棟及び雨水貯留施設の建設着工</p> <p>2 施策の実施状況 国・府・宇治市の三者で構成される「ウトロ地区住環境改善検討協議会」における連携のもと、宇治市が行う排水路等の整備、公的住宅第1期棟及び雨水貯留施設の建設等に要する経費の一部について助成した。</p> <p>3 執 行 額 70,004,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 文化庁京都移転の決定を受け、オール京都の力を集結して早期移転を実現するために必要な検討や諸活動を推進する。</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 新しい文化行政のあり方に関する検討</p>

				<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトチーム設置、関西広域連合等関係団体との協議</li> </ul> <p>(2) 移転先候補施設等に係るデータ整理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府警察本部本館耐震診断調査</li> </ul> <p>(3) 文化庁京都誘致協議会を核とした移転推進活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化庁京都移転準備会議及び幹事会 4回</li> <li>・府主催事業における機運醸成ブース出展 2回</li> </ul> <p>3 執行額 8,523,351円 (うち委託料 7,702,400円)</p>
			<p>みやこづくり推進事業 (企画総務課) (森づくり推進課)</p> <p>1 施策の趣旨等 府域の北から南まで、すべての地域が活力ある「みやこ」として輝くことができる地域づくりを進める「みやこ構想」について、情報発信・人づくりなどの横断的なサポート事業を実施することにより、取組を強化する。</p> <p>指標：みやこ構想指標（みやこ構想の進捗状況について各構想ごとに指標を設け、平成23年度を基準として指数化したもの）の対前年度プラス成長の実現 目標：平成28年度 指数2.53 実績：指数2.86（対前年度0.33ポイント上昇）</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 首都圏での情報発信のための参与の配置等 首都圏・海外等への情報発信及び京都府製品・商品の販路開拓等を推進</p> <p>(2) みやこ構想サポートチームの設置 食やデザインなど様々な分野の専門家によるサポートチームを設置し、各構想の取組に対し、専門的見地からのアドバイスを実施</p> <p>3 執行額 5,958,127円</p>	
			<p>自治体共同セキュリティ強化対策事業 (情報政策課)</p> <p>1 施策の趣旨等 マイナンバーによる情報連携開始に向け、地方自治体からの情報流出を防ぐため、府・市町村が共同し、より高い水準の情報セキュリティ対策を実施する。</p> <p>2 施策の実施状況 高度な情報セキュリティ対策機器を導入するとともに監視体制の強化を行った。</p> <p>3 執行額 310,780,983円 (うち委託料 309,115,548円)</p>	

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	<p>「明日の京都」推進事業 (戦略企画課) (計画推進課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 「明日の京都」長期ビジョン(10年~20年後を展望)で描いた府社会の姿を見据え、今後取り組むべき具体方策や数値目標を盛り込んだ「中期計画」及び4つの広域振興局ごとに地域の将来像を示した「地域振興計画」の総合的な推進を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 「明日の京都」の進捗等を踏まえた課題や方向性について助言を得る第三者委員会を運営するとともに、目指す社会の実現に府が向かっているかどうかを測るための手段である京都指標のうち、府民の生活実態や意識について、府民意識調査を実施した。 京都府「明日の京都」第三者委員会の開催 2回</p> <p>3 執 行 額 15,897,375円 (うち委託料 8,038,144円)</p>
			<p>京都府地域創生戦略運営事業 (戦略企画課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 まち・ひと・しごと創生法に基づき、平成27年10月に策定した京都府における人口ビジョン及び地域創生戦略のPDCAサイクルによる検証等を行う。</p> <p>2 施策の実施状況 有識者会議等の開催 京都府地域創生推進会議の開催 1回 府民、大学生等を対象にしたアイデア募集 応募 1,057件</p> <p>3 執 行 額 1,224,320円</p>
			<p>RESAS活用事業 (戦略企画課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 京都府地域創生戦略のPDCAサイクルを確立するため、RESASをはじめとするデータに基づく現状分析等を行い、地域創生に関する施策の企画立案等につなげる。</p> <p>2 施策の実施状況 (1) RESAS等のデータを活用した地方創生の重要課題に関する現状分析等の実施 人口減少対策 地域別流入流出人口と要因など 交流人口の拡大による観光振興対策 海の京都エリアを対象にした主要観光地における季節、平日・休日別滞在人口動向など 産業立地対策</p>

				<p>北部工業団地立地企業の就業状況と通勤圏など 商店街振興対策 商店街周辺における観光客と滞在人口の移動状況など</p> <p>(2) RESAS活用研修等の実施 市町村職員研修 2回 活用マニュアル作成</p> <p>(3) RESAS活用の普及啓発 大学、高校、商工会等を対象にした出前語らい 3回</p> <p>3 執 行 額 19,980,281円 (委託料)</p>
			<p>「コミュニティ・コンビニ」整備事業 (計画推進課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 過疎・高齢化が進む地域の暮らしを支える「コミュニティ・コンビニ」(小さな拠点の京都モデル)を構築する。</p> <p>2 施策の実施状況 拠点において地域と企業が連携して行う持続可能な生活サービスの構築と運営のサポートとして「コミュニティ・コンビニ公共員」を配置するとともに、買物等に係る民間事業者の拠点参画に要する経費への支援を行った。 運営サポート 2箇所 民間の参画 1</p> <p>3 執 行 額 5,687,352円 (うち補助金 2,131,000円)</p>
			<p>京都・和食文化推進会議運営事業 (文化交流事業課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 和食のユネスコ無形文化遺産登録を踏まえ、オール京都で和食文化の保護等に取り組む体制のもとで、和食文化の保護・継承・発展を推進する。</p> <p>2 施策の実施状況 京都に集積する和食文化に関連する団体等の取組を促進し、オール京都で和食文化の保護・継承・発展等に取り組むため、「京都・和食文化推進会議」において和食文化の推進に貢献した個人、団体を表彰した。 会 員 数 269団体・人 表彰者数 和食文化京都大賞1件、京都和食文化賞11件</p> <p>3 執 行 額 840,779円</p>

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等																																																																		
	円	円	京都学生祭典開催助成事業 (大学政策課)	<p>1 施策の趣旨等</p> <p>京都の活性化を推進するため、京都に学ぶ学生たちが力を合わせ、行政、経済界、地域と幅広く連携しながら、京都の学生文化や学生の熱気あふれる大学のまちを全国に発信する「京都学生祭典」の開催を支援するため、第14回京都学生祭典実行委員会に対して助成する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>目 標</th> <th>実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都学生祭典参加学生数</td> <td>1,700人(平成30年度)</td> <td>1,424人</td> </tr> <tr> <td>地域での交流活動回数</td> <td>750回(平成30年度)</td> <td>456回</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 施策の実施状況</p> <p>産学公連携のもと、京都の学生たちが中心となり第14回京都学生祭典が開催され、10月の本祭と地域活性プロジェクトとして伏見(伏見大手筋商店街、伏見港公園)と出町柳(出町榊形商店街、鴨川公園周辺)で実施した「京都学生祭典イベント」や府立植物園でのおどり披露など広報企画を含めて約16万人の来場者を集めるなど、京都のまちに賑わいを創り、活性化に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開 催 日</th> <th>会 場</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本祭</td> <td>平成28年10月9日</td> <td>平安神宮・岡崎周辺</td> <td>約127,000人</td> </tr> <tr> <td>イベントin伏見</td> <td>平成28年5月21日</td> <td>伏見港公園・伏見大手筋商店街</td> <td>約16,900</td> </tr> <tr> <td>イベントin出町柳</td> <td>平成28年7月9日</td> <td>出町榊形商店街・鴨川公園周辺</td> <td>約3,300</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">おどり広報企画(9月以降)</td> <td>平成28年9月15日</td> <td>府立植物園(名月観賞の夕べ)</td> <td>約6,000</td> </tr> <tr> <td>平成28年9月22日</td> <td>伏見稲荷大社</td> <td>約500</td> </tr> <tr> <td>平成28年9月24日</td> <td>二条城</td> <td>約200</td> </tr> <tr> <td>平成28年9月24日</td> <td>清水寺</td> <td>約300</td> </tr> <tr> <td>平成28年9月25日</td> <td>西京区ギネスイベント</td> <td>約4,000</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>企画参加者数</th> <th>大学</th> <th>短期大学</th> <th>専修学校</th> <th>学生数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実行委員数</td> <td>23</td> <td></td> <td></td> <td>233人</td> </tr> <tr> <td>「京炎そでふれ!」おどり手</td> <td>23</td> <td>1</td> <td></td> <td>957</td> </tr> <tr> <td>短期ボランティアスタッフ</td> <td>41</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>234</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>48</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1,424</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執 行 額</p> <p>5,500,000円 (補助金)</p>	指 標	目 標	実 績	京都学生祭典参加学生数	1,700人(平成30年度)	1,424人	地域での交流活動回数	750回(平成30年度)	456回		開 催 日	会 場	来場者数	本祭	平成28年10月9日	平安神宮・岡崎周辺	約127,000人	イベントin伏見	平成28年5月21日	伏見港公園・伏見大手筋商店街	約16,900	イベントin出町柳	平成28年7月9日	出町榊形商店街・鴨川公園周辺	約3,300	おどり広報企画(9月以降)	平成28年9月15日	府立植物園(名月観賞の夕べ)	約6,000	平成28年9月22日	伏見稲荷大社	約500	平成28年9月24日	二条城	約200	平成28年9月24日	清水寺	約300	平成28年9月25日	西京区ギネスイベント	約4,000	企画参加者数	大学	短期大学	専修学校	学生数	実行委員数	23			233人	「京炎そでふれ!」おどり手	23	1		957	短期ボランティアスタッフ	41	1	3	234	計	48	1	3	1,424
指 標	目 標	実 績																																																																				
京都学生祭典参加学生数	1,700人(平成30年度)	1,424人																																																																				
地域での交流活動回数	750回(平成30年度)	456回																																																																				
	開 催 日	会 場	来場者数																																																																			
本祭	平成28年10月9日	平安神宮・岡崎周辺	約127,000人																																																																			
イベントin伏見	平成28年5月21日	伏見港公園・伏見大手筋商店街	約16,900																																																																			
イベントin出町柳	平成28年7月9日	出町榊形商店街・鴨川公園周辺	約3,300																																																																			
おどり広報企画(9月以降)	平成28年9月15日	府立植物園(名月観賞の夕べ)	約6,000																																																																			
	平成28年9月22日	伏見稲荷大社	約500																																																																			
	平成28年9月24日	二条城	約200																																																																			
	平成28年9月24日	清水寺	約300																																																																			
	平成28年9月25日	西京区ギネスイベント	約4,000																																																																			
企画参加者数	大学	短期大学	専修学校	学生数																																																																		
実行委員数	23			233人																																																																		
「京炎そでふれ!」おどり手	23	1		957																																																																		
短期ボランティアスタッフ	41	1	3	234																																																																		
計	48	1	3	1,424																																																																		
			ひと ひと 1まち1キャンパス事業 (大学政策課)	<p>1 施策の趣旨等</p> <p>大学等が市町村と連携し、当該市町村をフィールドとして取り組む大学等の授業や研究活動等のプロジェクトを支援することにより、京都全体をキャンパス化し、地域や企業と結び</p>																																																																		

付いた教育環境を整備する。

指 標	目 標	実 績
大学と市町村との連携事業数	15プロジェクト	15プロジェクト

2 施策の実施状況

(1) 大学・地域連携プロジェクトへの助成

大学名	プロジェクト数	連携市町村名	補助金
京都大学	3	宮 津 市	300,000円
		木津川市	2,000,000
		南 丹 市	676,000
京都教育大学	1	笠 置 町	274,000
		福知山公立大学	3
		福知山市	1,907,000
		舞 鶴 市	99,000
立命館大学	1	南 丹 市	1,914,000
龍谷大学	1	福知山市	1,254,000
龍谷大学他11大学	1	京丹後市	1,747,000
龍谷大学他2大学	1	亀 岡 市	1,850,000
京都産業大学	1	綾 部 市	150,000
京都文教大学	1	宇 治 市	650,000
関西大学	2	京丹波町	100,000
		八 幡 市	1,400,000
計	15		14,518,000

(2) 市町村大学生等受入施設整備への助成

市町村名	事業対象施設名	事業内容	補助金
南 丹 市	旧五ヶ荘小学校	管理棟改修工事等	2,000,000円
福知山市	三和荘	無線インターネット通信環境整備	297,000
計			2,297,000

3 執 行 額

16,815,000円  
(補助金)

けいはんな<sup>11</sup>未来都市創造推進事業  
(文化学術研究  
都市推進課)

1 施策の趣旨等

けいはんな学研都市において、世界に先駆けて科学技術によるスマートな暮らしの実現に向け、ICTを活用した「エネルギー自給型の持続可能な都市づくり」を、産学公住が一体となって推進する。

指標：けいはんなスマートラボ倶楽部への参画機関数

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等
	円	円	<p>京都スマートシティエキスポ2016・国際シンポジウム開催事業 (文化学研究 都市推進課)</p>	<p>目標：30機関 実績：31機関</p> <p>2 施策の実施状況 けいはんな学研都市の立地機関等のスマート化や未来都市の発信を推進するため、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構が実施する事業に対して助成した。</p> <p>(1) けいはんな立地施設スマート化推進事業 けいはんなに立地する研究機関のスマートビル化等を推進する「スマートラボ倶楽部」による、先進事例の視察会等を実施</p> <p>(2) 未来都市体感・情報発信事業 エネルギー未来都市の全体像や、関連する京都府の取組等をわかりやすくアピールするため、「次世代エネルギー・社会システム実証プロジェクト」の成果などを展示する「けいはんな e<sup>2</sup> 未来スクエア」等による情報発信の実施 けいはんな学研都市への視察の受入 来場者 115件 けいはんな e<sup>2</sup> 未来スクエアの運営 約1,800人 環境学習会の開催 参加者 " 750人</p> <p>3 執行額 14,440,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 ICTや環境・エネルギーなどスマートシティに関する多面的な産業の知見や技術に関する国際会議をけいはんな学研都市等で継続的に実施し、国際的なビジネス交流を促進するとともに、学研都市を内外に広く発信する。</p> <p>指標：スマートシティエキスポへの参加者数 目標：10,000人 実績：約10,200人</p> <p>2 施策の実施状況 京都企業等の技術PRやビジネス交流等を促進・支援するため、「京都スマートシティエキスポ2016・国際シンポジウム」を開催した。 開催期間 平成28年6月1日～3日 開催場所 国立京都国際会館、けいはんなオープンイノベーションセンター テーマ 「安寧で持続的な未来を創る地域と産業」 内 容 国際シンポジウム、スマートシティメッセ 参加者数 国内・海外合わせて約10,200人(うち海外28カ国から約470人)</p> <p>3 執行額 32,745,765円 (うち負担金 28,800,112円)</p>



			<p>けいはんなコンベンション誘致推進事業 (文化学研究 都市推進課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 けいはんな学研都市に国際会議や学会等を誘致し、国際的な研究交流やビジネス交流を促進するためのプロモーション活動等を展開する。</p> <p>指標：国際会議への参加者数 目標：120人 実績：約150人</p> <p>2 施策の実施状況 「けいはんなコンベンション誘致推進協議会」によるプロモーション活動を展開し、けいはんな学研都市へのコンベンション誘致を促進した。</p> <p>誘致会議 「APECTEL54」(アジア太平洋経済協力 電気通信・情報作業部会 第54回会議) 参加人数 約150人</p> <p>3 執行額 11,560,000円 (負担金)</p>
			<p>けいはんな新公共交通システム推進事業 (文化学研究 都市推進課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 けいはんな学研都市において、ICT等を活用した新公共交通システムの導入を促進することにより、公共交通への誘導による低炭素の街づくりを推進するとともに、精華・西木津地区の就業者増加に伴う道路交通の渋滞緩和を図り、交通ネットワークの円滑化を推進する。</p> <p>2 施策の実施状況 地球に優しいスマートなモビリティシステムを構築するため、平成29年度導入予定の「連節バス」(車両2台分を繋いだ大型バス)の安全運行に必要な、停車予定箇所の府道改良整備等を実施した。</p> <p>整備箇所 19カ所</p> <p>3 執行額 44,993,160円 (うち工事請負費 37,578,600円)</p>
			<p>けいはんな高度イノベーション創出事業 (文化学研究 都市推進課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 けいはんな学研都市に集積する企業・研究機関・大学等が核となり、産学・産産連携や研究成果の共同利用を通じた企業の新製品・サービスの実用化等をサポートする仕組みを構築することで、府内企業のオープンイノベーション(外部の技術・知識を活用した研究開発)を促進し、新事業・産業創出を図る。</p> <p>指標：けいはんなR&amp;Dイノベーションコンソーシアムの参画企業・研究機関数 目標：60企業・研究機関 実績：69企業・研究機関</p> <p>2 施策の実施状況 (1)「RDMM支援センター」の設立 目的 企業や研究機関、大学等の連携を基軸に研究開発から事業化までワンストップ</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p>で支援する。</p> <p>機 能 知財調整・利害調整による産官学連携加速、人材育成・人材交流等 活動実績 人材育成プログラムの提供、住民協働プラットフォーム「Clubけいはんな」の発足（611人）</p> <p>(2) 「けいはんなR &amp; Dイノベーションコンソーシアム」の組成 目 的 産官学連携、異業種連携プロジェクトをオープンイノベーションを基軸として推進する。</p> <p>参加企業 69企業・研究機関 機 能 各種セミナー・ワークショップの開催、新事業創出に向けたワーキング活動 活動実績 「農食」「健康」「モビリティ・エネルギー」「新テーマ創出」に関するワーキング活動の実施</p> <p>3 執 行 額 10,848,140円 (うち負担金9,900,000円)</p>
3 交通対策費 (P82)	1,694,375,000 (2,683,857,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 393,773,788 JR奈良線複線 化・高速化整備 事業費 13,499,000 北近畿タンゴ鉄 道支援費 38,000,000 鉄道駅舎バリア フリー化設備整 備事業費 12,633,000 まちづくり一体 型西院駅整備促 進事業費 69,996,788 鉄道施設耐震強 化事業費 35,000,000	1,499,367,984 (2,225,196,405) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 89,730,280 繰 越 金 1,808,000 繰 入 金 6,254,662 諸 収 入 150,000 府 債 701,000,000 一 般 財 源 700,425,042	自転車安全利用推進費 (安心・安全まち づくり推進課)	<p>1 施策の趣旨等 交通安全教育・悪質自転車等取締・自転車保険の加入促進を行い、自転車事故の減少を図る。</p> <p>指標：自転車事故発生件数 目標：1,916件以下 実績：1,678件 自転車利用者の損害保険等の加入率 目標：70%以上 実績：61.7%</p> <p>2 施策の実施状況 自転車教室や自転車安全利用推進員講習等を実施し、自転車事故の減少を図った。</p> <p>(1) スケアードストレイトによる自転車教室と教材用DVD作成 開催日 平成28年10月26日及び平成28年11月7日 場 所 城陽高等学校及び北稜高等学校 内 容 自転車事故の実演等をする自転車安全教室 DVDの作成と府立高校への配布</p> <p>(2) 自転車安全利用推進員講習 開催日 平成28年4月7日～平成29年3月13日(全42回) 場 所 北稜高等学校ほか 参加者 898人(自転車安全利用推進員委嘱数)</p> <p>(3) 広報啓発活動 自転車安全利用推進員と協働した街頭啓発活動等 期 間 平成28年4月6日～平成29年3月13日(全76回)</p> <p>(4) 「自転車利用者の損害賠償責任保険等加入促進連絡会議」の設立と自転車保険加入促進</p>

	鉄道設備等安全性向上事業費 224,645,000		キャンペーンの実施 設 立 平成28年5月12日 構 成 団 体 保険会社、教育関係者、京都市等14団体 キャンペーン活動 8回	<p>3 執 行 額 2,419,040円 (うち委託料 1,499,040円)</p> <p>1 施策の趣旨等 JR奈良線複線化整備に向けた取組を沿線市町と協働して実施し、沿線地域の利便性向上による地域活性化を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 複線化・高速化第二期事業に係る複線化本体事業（鉄道施設設計、線増工事及び京都駅構内改良工事）及び複線化に伴う関連事業（山城多賀駅及び玉水駅）の支援を行った。</p> <p>3 執 行 額 431,576,079円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 上下分離後も継続して安心・安全・快適性を確保するための基盤部分（インフラ）に対する支援を北近畿タンゴ鉄道株式会社に行う。  指標：年間利用人数 目標：200万人 実績：181万人</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 基盤管理補助 基盤部分（線路・電路・車両）の維持管理等に係る経費に対する支援を行い、安全対策の向上を図った。 (2) 基盤整備補助 老朽化が著しい特急車両を安心・安全に運行するために必要な改修及び車両デザインの改修に対する支援を行った。</p> <p>3 執 行 額 392,353,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 府域における交通拠点となる鉄道駅舎を対象に、バリアフリー化のための整備を行う事業者に対して助成し、高齢者・障害者等の移動の円滑化を図る。</p>
		JR奈良線複線化・高速化整備事業 (交通政策課)		
		北近畿タンゴ鉄道支援事業 (交通政策課)		
		鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業 (交通政策課)		

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等
	円	円		<p>指標：3千人/日以上の利用がある駅舎のうち段差解消済の割合  共通目標：100%（平成32年度まで） 実績：88.2%  鉄道駅利便性向上整備事業、まちづくり一体型西院駅整備促進事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況  施行場所 補助金  阪急上桂駅 28,859,000円  阪急松尾大社駅 21,460,000  阪急嵐山駅 24,323,000  J R 稲荷駅 1,037,000  J R 宇治駅 2,141,000  近鉄向島駅 2,075,000</p> <p>3 執行額 79,895,000円  (補助金)</p>
			鉄道駅利便性向上整備事業 (交通政策課)	<p>1 施策の趣旨等  鉄道駅の総合的な改善を行う事業者に対して助成し、鉄道利用旅客の利便性、安全性の向上等を図る。</p> <p>指標：3千人/日以上の利用がある駅舎のうち段差解消済の割合  共通目標：100%（平成32年度まで） 実績：88.2%  鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業、まちづくり一体型西院駅整備促進事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況  施行場所 補助金  京阪深草駅 24,452,651円  阪急/京福西院駅 139,568,235</p> <p>3 執行額 164,020,886円  (補助金)</p>
			まちづくり一体型西院駅整備促進事業 (交通政策課)	<p>1 施策の趣旨等  生活支援機能施設（保育施設等）を併設した阪急・京福西院駅駅舎の総合的な改善事業に対して支援し、鉄道利用旅客の利便性、安全性の向上等を図る。</p> <p>指標：3千人/日以上の利用がある駅舎のうち段差解消済の割合</p>

			<p>生活交通ネットワーク 構築支援事業 (交通政策課)</p>	<p>共通目標 : 100% (平成32年度まで) 実績 : 88.2% 鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業、鉄道駅利便性向上整備事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況  施行場所 補助金  阪急/京福西院駅 30,003,212円</p> <p>3 執行額 30,003,212円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等  過疎地域等における住民の交通確保を図るとともに、便利で使いやすい生活交通ネットワークの構築に向け、利用者・交通事業者・市町村・府等が協働し、利用者の視点に立った公共交通の改善を図る。</p> <p>2 施策の実施状況  (1) 路線維持対策等補助事業  生活交通バス路線及び市町村運行確保バス等に対して助成し、生活交通の維持確保を図った。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">補助金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・路線維持対策補助金</td> <td style="text-align: right;">114路線</td> <td style="text-align: right;">318,857,000円</td> </tr> <tr> <td>・車両購入費等補助金</td> <td style="text-align: right;">37両</td> <td style="text-align: right;">51,566,000</td> </tr> <tr> <td>・バスカードシステム整備費補助金</td> <td style="text-align: right;">3社</td> <td style="text-align: right;">4,297,000</td> </tr> <tr> <td>・効率的バス運行調査検討費補助金</td> <td style="text-align: right;">2市</td> <td style="text-align: right;">3,436,000</td> </tr> </table> <p>(2) 便利で使いやすい生活交通ネットワークの構築支援事業  交通事業者や市町村等との連携のもと、生活交通対策地域協議会や市町村が開催する地域公共交通会議などへの参画を通じて、利用促進策の検討やダイヤ、停留所、運行情報等の交通システムの改善を進めた。</p> <p>3 執行額 378,686,228円 (うち補助金 378,156,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等  まちづくり、暮らし及び地球温暖化対策などの観点を踏まえ、過度な自動車利用を抑制し、公共交通機関への利用転換を促進するとともに、地域公共交通の活性化等を通じ、地域力の再生に資する交通施策を総合的に推進する。</p> <p>2 施策の実施状況  (1) モビリティ・マネジメント(MM)事業  通勤等での自動車利用への依存度が高い地域において、公共交通利用への転換を促す取組</p>		補助金		・路線維持対策補助金	114路線	318,857,000円	・車両購入費等補助金	37両	51,566,000	・バスカードシステム整備費補助金	3社	4,297,000	・効率的バス運行調査検討費補助金	2市	3,436,000
	補助金																		
・路線維持対策補助金	114路線	318,857,000円																	
・車両購入費等補助金	37両	51,566,000																	
・バスカードシステム整備費補助金	3社	4,297,000																	
・効率的バス運行調査検討費補助金	2市	3,436,000																	
			<p>公共交通ネットワーク 活性化事業 (交通政策課)</p>																

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等																		
	円	円	地域公共交通網再構築事業 （交通政策課）	<p>等を実施した。</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">実施区分</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">実施内容</td> <td style="width: 30%; text-align: center;">実績</td> </tr> <tr> <td>・学校向けMM</td> <td>「バス・エコファミリー」の実施 出前授業の実施</td> <td>10日間（府内22市町及び高浜町、篠山市のバス） 3小学校（福知山市ほか1市1町）</td> </tr> <tr> <td>・かしこいクルマの使い方の情報提供</td> <td>運転免許更新時に情報提供</td> <td>約30万人</td> </tr> </table> <p>(2) 乗り継ぎ情報等発信事業 バスと鉄道との乗り継ぎ情報や運行ルート、ダイヤ情報等について、ICT等を活用したわかりやすい情報発信に要する経費を助成し、利用環境の向上を図った。</p> <p>3 執行額 <span style="float: right;">4,327,000円 (うち補助金 3,927,000円)</span></p> <p>1 施策の趣旨等 府民の日常生活の足である「鉄道・バス」を基軸とした計画の策定や新しい交通システムの実証等を実施することにより、持続可能な公共交通ネットワークの再構築を図る。</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 駅再生プロジェクト推進事業 地域住民の移動手段である公共交通の維持及び改善を図るため、鉄道の駅及び駅周辺の賑わいの創出と公共交通の利用促進による地域の活性化にまちづくりの視点から取り組む市町村に支援を行った。</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">施行場所</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">実施内容</td> <td style="width: 30%; text-align: center;">補助金</td> </tr> <tr> <td>久美浜駅</td> <td>駅前交流広場の整備、トイレ改修等</td> <td>4,500,000円</td> </tr> <tr> <td>丹後由良駅</td> <td>観光案内の整備、駅舎内の整備等</td> <td>2,000,000</td> </tr> </table> <p>(2) 中山間地域公共交通ICT活用事業 中山間地域等において既存の移動手段とICTを効果的に活用し、地域特性にマッチした新しい交通システムを構築するため、「お出かけ情報」の配信や相楽東部広域バス等の実証実験を実施し、その効果を検証した。</p> <p>3 執行額 <span style="float: right;">15,049,280円 (うち委託料 8,549,280円 補助金 6,500,000円)</span></p>	実施区分	実施内容	実績	・学校向けMM	「バス・エコファミリー」の実施 出前授業の実施	10日間（府内22市町及び高浜町、篠山市のバス） 3小学校（福知山市ほか1市1町）	・かしこいクルマの使い方の情報提供	運転免許更新時に情報提供	約30万人	施行場所	実施内容	補助金	久美浜駅	駅前交流広場の整備、トイレ改修等	4,500,000円	丹後由良駅	観光案内の整備、駅舎内の整備等	2,000,000
実施区分	実施内容	実績																				
・学校向けMM	「バス・エコファミリー」の実施 出前授業の実施	10日間（府内22市町及び高浜町、篠山市のバス） 3小学校（福知山市ほか1市1町）																				
・かしこいクルマの使い方の情報提供	運転免許更新時に情報提供	約30万人																				
施行場所	実施内容	補助金																				
久美浜駅	駅前交流広場の整備、トイレ改修等	4,500,000円																				
丹後由良駅	観光案内の整備、駅舎内の整備等	2,000,000																				

			<p>北陸新幹線推進事業 (交通政策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 北陸新幹線敦賀～大阪間について、京都府にとって、より多くの効果がもたらされるような方策を検討するとともに、ルート決定後の京都府内における課題を整理する。</p> <p>2 施策の実施状況 ルート選定に係る検討状況について情報収集するとともに、小浜舞鶴京都ルート(学研都市経由)の経済波及効果を算出した。</p> <p>3 執行額 1,038,259円</p>
<p>4 長寿社会政策推進費 (P82)</p>	<p>1,500,000 (113,863,000)</p>	<p>1,318,250 (111,960,768) 決算額の財源 内訳 一般財源 1,318,250</p>	<p>高齢者輝き地域担い手 会議事業 (高齢者支援課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 高齢者が地域の介護・福祉・子育て等の担い手として活躍できる仕組みを構築するため「地域担い手会議」を開催し、社会参加に意欲的な高齢者が地域で活躍できるよう支援する。</p> <p>2 施策の実施状況 山城南保健所、丹後保健所において圏域単位の「地域担い手会議」を開催し、社会参加のニーズや人材の受け皿の把握を行い、公益財団法人京都SKYセンター等で実施する研修内容に反映させることで、地域のニーズに合った担い手の養成を行った。</p> <p>3 執行額 1,318,250円</p>
<p>5 男女共同参画推進費 (P82)</p>	<p>141,272,000 (186,670,000)</p>	<p>140,536,182 (185,605,618) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 45,456,000 一般財源 95,080,182</p>	<p>KYOのあけぼのフェスティバル開催事業 (男女共同参画課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 女性を中心とする幅広い府民の参画と協力のもと、「KYOのあけぼのフェスティバル」を開催することで、男女共同参画社会の実現に向け、気運の醸成と府民の理解促進を図る。</p> <p>指標：男女共同参画事業の男性の参加者割合 目標：34% 実績：34.1%</p> <p>2 施策の実施状況 (1) KYOのあけぼのフェスティバル 男女共同参画に関するフォーラム等を開催し、男女共同参画への理解を広めた。 開催日 平成28年10月29日 場 所 京都府民総合交流プラザ 来場者 約1,500人 (2) 女性顕彰事業 女性の一層の能力発揮を促すため、KYOのあけぼのフェスティバルにおいて各分野で</p>

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等
	円	円	ドメスティック・バイオレンス対策事業 (男女共同参画課)	<p>活躍している府内の女性1団体及び4人に「京都府あけぼの賞」を贈り、その功績を顕彰した。</p> <p>3 執行額 <span style="float: right;">3,999,975円 (うち補助金3,000,000円)</span></p> <p>1 施策の趣旨等 ドメスティック・バイオレンスについて、広く府民への意識啓発を行うことで、被害者支援や防止を図る。</p> <p>指標：自立支援計画を策定(概ね2週間以上の家庭支援総合センター入所者)し継続的に支援する者 目標：50件 実績：43件</p> <p>2 施策の実施状況 DVに関する講座の開催やグループカウンセリング等を実施し、被害者支援や被害の未然防止を図った。</p> <p>(1) DV一般啓発講座 「DVを考えるつどい」を開催し、ドメスティック・バイオレンス根絶の気運を醸成した。 講座数 2回 場 所 峰山高等学校弥栄分校(京丹後市) いづみ人権交流センター(井手町) 受講者 延べ134人</p> <p>(2) 自立支援グループカウンセリング 自立支援の一環として、DV被害者同士が体験を共有しつつ専門のカウンセラーの援助を受けるグループカウンセリング等を実施した。 参加者 延べ88人</p> <p>3 執行額 <span style="float: right;">1,552,988円</span></p>
			マザーズジョブカフェ 推進事業 (男女共同参画課)	<p>1 施策の趣旨等 再就職に向けたカウンセリング、職業紹介及び保育情報の提供等を行う「マザーズジョブカフェ」を運営するとともに、「北京都ジョブパークマザーズジョブカフェ」での相談等により、子育てしながら働きたい女性やひとり親家庭の方などのニーズに応じて、子育てと就業をワンストップで支援する。</p> <p>指標：相談者のうち、就職した人数</p>



			<p>京都女性起業家（アントレプレナー）支援事業 （男女共同参画課）</p>	<p>目標：1,200人 実績：1,454人</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 利用状況・就職内定者数 延べ相談者数 17,474人（1日平均 59人） 延べ利用者数 27,840 就職内定者数 1,454</p> <p>(2) ママ再就職フェア 仕事と子育ての両立が可能な企業の出展による就職説明会を実施した。 開催回数 2回 出展企業数 延べ28社 来所者数 " 145人</p> <p>(3) 安心ゆりかごサポート 就職活動中や就職決定後保育所が決まるまでの一時保育を実施した。 延べ利用者数 3,202人</p> <p>(4) 北京都ジョブパーク保育ルーム 北京都ジョブパーク内の保育ルームで、就職活動中保育所が決まるまでの一時保育を実施した。 延べ利用者数 626人</p> <p>(5) マザーズジョブカフェ巡回相談 マザーズジョブカフェへの来所が難しい女性を対象に府内6地域で就職に関する巡回相談を実施した。 開催回数 84回 延べ相談者数 175人</p> <p>3 執行額 <span style="float: right;">54,036,612円 (うち委託料 50,732,028円)</span></p> <p>1 施策の趣旨等 女性の起業モデルとなる提案を顕彰し、事業化への伴走支援等を実施する。 指標：支援後、府内において新たに起業する女性数 目標：30人 実績：31人</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 京都女性起業家賞（アントレプレナー賞） 新たなビジネスを提唱する女性からの提案を全国から公募し、女性の起業モデルとなる提案を顕彰した。 第5回京都女性起業家賞の実施 優秀提案 8件（応募件数 41件） サポートセミナー等 6回開催</p>
--	--	--	--------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等
	円	円		<p>(2) 事業ブラッシュアップ、ネットワーク構築支援等 女性起業家のビジネスプランの事業化を支援するとともに、販路拡大に向けた育成型ビジネス交流フェアを開催した。</p> <p>ア 女性のビジネスプラン事業化支援 京都女性起業家賞におけるビジネスプランのうち、優秀なプランの事業化を支援することで、女性の起業モデルを創出した。 支援起業家 7人</p> <p>イ 「京都×Innovation By Woman～秋の女性起業家交流会 in Kyoto～」の開催 女性起業家のネットワーク構築のための交流会を開催した。 開催日 平成28年10月11日 参加者 72人</p> <p>3 執行額 11,999,921円 (うち委託料 9,930,000円)</p>
			女性リーダー育成事業 (男女共同参画課)	<p>1 施策の趣旨等 研修、交流等により女性リーダーの資質の向上を図り、府内全域で女性活躍の企画等を行う。</p> <p>指標：「輝く女性地域プラットフォーム」での取組企画 目標：6事業 実績：6事業</p> <p>2 施策の実施状況 「第36回京都府女性の船」事業を実施し、船上の研修、北海道の女性との交流、訪問先の視察を通じて女性リーダーの資質の向上を図った。 実施期間 平成28年6月10日～13日 訪問先 北海道</p> <p>3 執行額 5,999,986円 (うち委託料 4,966,890円)</p>
			女性活躍推進市町村応援補助事業 (男女共同参画課)	<p>1 施策の趣旨等 市町村が地域の実情に応じて行う女性の活躍推進に資する取組を支援する。</p> <p>2 施策の実施状況 女性の相談窓口設置事業 1市</p>

				<p>女性活躍推進セミナー事業 1</p> <p>3 執行額 3,964,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 府内各地域で女性が参画するプラットフォーム会議を開催し、地域の女性のネットワーク化と女性が活躍できる環境づくりのための取組を企画することにより府内全域での女性の活躍を促進する。</p> <p>指標：「輝く女性地域プラットフォーム」での取組企画 目標：6事業 実績：6事業</p> <p>2 施策の実施状況 プラットフォーム設置箇所 6箇所 参加者数 延べ249人 取組企画数 6件</p> <p>3 執行額 4,000,000円 (うち委託料 3,790,800円)</p> <p>1 施策の趣旨等 女性が地域又は職場においてその個性と能力を十分に発揮し、全ての女性が輝く京都づくりを推進するため、団体や企業が実施する女性の活躍を図る取組を支援する。</p> <p>指標：地域や職場で女性が活躍できる環境づくりの取組に対する助成件数 目標：30件 実績：28件</p> <p>2 施策の実施状況 地域の女性リーダーの育成研修や女性団体同士の交流を図るためのイベント、職場の女性管理職の登用拡大を図るための研修等、地域や職場で女性の活躍を図る取組を支援した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域における女性活躍の取組</td> <td>14件</td> <td>5,061,000円</td> </tr> <tr> <td>職場における女性活躍の取組</td> <td>14</td> <td>4,408,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>28</td> <td>9,469,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執行額 9,514,974円 (うち補助金 9,469,000円)</p>	事業内容	件数	金額	地域における女性活躍の取組	14件	5,061,000円	職場における女性活躍の取組	14	4,408,000	合計	28	9,469,000
事業内容	件数	金額														
地域における女性活躍の取組	14件	5,061,000円														
職場における女性活躍の取組	14	4,408,000														
合計	28	9,469,000														

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等												
	円	円	京都ウィメンズベース事業 (男女共同参画課)	<p>1 施策の趣旨等</p> <p>「輝く女性応援京都会議」のもと、京都労働局、府、京都市、経済団体が一体となって運営する女性活躍支援拠点「京都ウィメンズベース」を開設し、京都ワーク・ライフ・バランスセンターと統合することで、企業における女性の活躍を重点的に支援する。</p> <table border="0" data-bbox="1077 363 1928 496"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>目 標</th> <th>実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業主行動計画策定支援企業数（従業員300人以下の企業）</td> <td>150社</td> <td>345社</td> </tr> <tr> <td>女性の働く環境づくり支援事業と共通の目標</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証企業数</td> <td>50</td> <td>61</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 女性活躍支援拠点「京都ウィメンズベース」の開設 開設日 平成28年8月26日</p> <p>(2) 事業主行動計画策定支援・女性人材育成等</p> <p>ア 一般事業主行動計画策定支援 企業訪問による支援 345社</p> <p>イ 女性人材育成等</p> <p>(ア) キャリアデザインセミナー 女子学生を対象に理工系分野における働き方等の研修を実施した。 開催回数 2回 参加者 延べ49名</p> <p>(イ) スキルアップ研修 若手女性社員向けにスキルアップや産休・育休から復帰等の研修を実施した。 開催回数 8回 参加者 延べ106人</p> <p>(ウ) ネクストリーダー研修 女性社員向けに管理職予備層の育成のための研修を実施した。 開催回数 3回 参加者 延べ57人</p> <p>(エ) 経営トップの意識改革セミナー 開催日 平成28年8月26日 参加者 158人</p> <p>(オ) 管理職・人事担当者向け研修 開催回数 2回 参加者 延べ28人</p> <p>(3) ワーク・ライフ・バランスの推進</p> <p>ア ワーク・ライフ・バランス企業応援チームによる中小企業の取組支援</p>	指 標	目 標	実 績	事業主行動計画策定支援企業数（従業員300人以下の企業）	150社	345社	女性の働く環境づくり支援事業と共通の目標			「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証企業数	50	61
指 標	目 標	実 績														
事業主行動計画策定支援企業数（従業員300人以下の企業）	150社	345社														
女性の働く環境づくり支援事業と共通の目標																
「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証企業数	50	61														

「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進企業認証制度により、社会保険労務士等からなる企業応援チームが中小企業を訪問し、中小企業のニーズに合わせた相談、研修等を実施した。

ワーク・ライフ・バランス推進宣言企業数 261社 累計 2,596社  
 「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証企業数 61 累計 307  
 相談企業数 121社  
 研修企業数 38  
 研修参加者数 314人

イ ケアマネジャーに対する仕事と介護の両立支援制度研修

開催回数 5回  
 参加者数 784人

ウ ワーク・ライフ・バランス推進企業フェア

ワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組む中小企業の情報発信のため、若年者向けの企業合同説明会を実施した。

開催日 平成28年11月28日  
 出展企業数 30社  
 来所者数 169人

3 執行額

25,467,726円  
 (うち報酬 3,034,400円  
 委託料 14,114,061円)

女性の働く環境づくり  
 支援事業  
 (男女共同参画課)

1 施策の趣旨等

女性活躍支援拠点「京都ウィメンズベース」を核に、中小企業の働きやすい環境づくり及び一般事業主行動計画策定に対する支援等を実施する。

指標：事業主行動計画策定支援企業数（従業員300人以下の企業）

目標：150社 実績：345社

京都ウィメンズベース事業と共通の目標

2 施策の実施状況

(1) 働きやすい環境づくり

一般事業主行動計画を策定する中小企業に対して、働きやすい職場環境の整備支援や計画策定後のフォローアップを実施した。

支援企業 50社

(2) 一般事業主行動計画策定支援強化

女性活躍応援マネージャーを増員し、中小企業の計画策定支援を強化した。

企業訪問支援 345社

(3) 京都ウィメンズベーススタートアップシンポジウム

府内中小企業の女性活躍を推進するため、オール京都体制でシンポジウムを実施した。

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p>名 称 「女性活躍サミット2016 in 京都」  日 時 平成28年12月6日  場 所 リーガロイヤルホテル京都  参加者数 673人</p> <p>3 執 行 額 20,000,000円  (うち委託料 18,477,640円)</p>
6 青少年育成費 (P84)	54,911,000 (324,823,000) 翌年度への繰越 事業費繰越額 111,300,000 {青少年海洋セン ター整備費}	54,219,778 (211,985,295) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 9,144,000 一般財源 45,075,778	ひきこもり自立支援 「チーム絆」事業 (青少年課)	<p>1 施策の趣旨等  社会問題となっている「青少年の社会的ひきこもり」について、ひきこもり当事者の自立と社会参加の促進を図る。</p> <p>指標：ひきこもり支援を受けた者のうち、就職活動等へステップアップした人の割合  目標：40% 実績：21.8%</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 初期型ひきこもり訪問「チーム絆」事業  青少年の社会的ひきこもりの長期化を防ぐため、臨床心理士等を中心とした訪問応援チーム「チーム絆」が、ひきこもり傾向にある青少年を対象に訪問相談等を実施した。  「チーム絆」相談件数 389件</p> <p>(2) 青少年の社会的ひきこもり支援事業  青少年の社会的ひきこもりに対処するため、支援ネットワークを構築し、職親体験、自立支援コーディネーターによる支援等により、ひきこもり当事者の自立と社会参加を促進した。  また、ひきこもり支援情報ポータルサイトを運営し、ひきこもり当事者間や支援者との交流、ネット相談等を実施した。</p> <p>青少年の社会的ひきこもり支援ネットワーク連絡会議参加団体 35団体  職親登録事業所(民間協力事業所) 96事業所  職親事業参加者 4人  自立支援コーディネーター支援者数 12  ネット相談件数 52件  相談支援従事者研修会参加者 57人</p> <p>3 執 行 額 29,106,772円  (うち報酬 4,130,353円  委託料 22,920,308円)</p>

			非行少年等立ち直り支援事業 (青少年課)	<p>1 施策の趣旨等          非行等の問題を抱える少年の立ち直りを支援し、再非行の防止を図る。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">指標</td> <td style="text-align: center;">目標</td> <td style="text-align: center;">実績</td> </tr> <tr> <td>「立ち直り支援チーム」による寄り添い型支援実施人数</td> <td style="text-align: right;">80人</td> <td style="text-align: right;">73人</td> </tr> <tr> <td>「ユース・コミュニティ」の参加少年人数</td> <td style="text-align: right;">延べ1,500</td> <td style="text-align: right;">延べ1,639</td> </tr> </table> <p>2 施策の実施状況          支援コーディネーターを中心とした「立ち直り支援チーム」を運営し、京都市や警察、学校、家庭裁判所等と緊密に連携して、少年一人ひとりに適した支援プログラムを作成し、社会奉仕活動や就労等の体験活動、学習支援の実施等により、非行等の問題を抱える少年の立ち直りを支援した。          また、地域の民間団体と協働により、少年の学習支援や体験活動を行う「ユース・コミュニティ」を運営し、非行・再非行の未然防止を図った。</p> <p>(1) 「立ち直り支援チーム」の運営          設置場所 家庭支援総合センター、福知山総合庁舎(北部サテライト)          支援コーディネーターの配置 7人          臨床心理士の配置 1</p> <p>(2) 支援人数・体験受入登録事業所数          寄り添い型支援人数 73人          家庭裁判所との連携支援人数 40          体験受入登録事業所数 203事業所</p> <p>(3) 非行少年等立ち直り支援ネットワーク推進連絡会議          会議開催 1回</p> <p>(4) 「ユース・コミュニティ」の運営          設置場所 京都市西京区、綾部市、宇治市、亀岡市、長岡京市及び精華町          参加者 延べ1,639人</p> <p>3 執行額  <div style="text-align: right;">25,113,006円          (うち報酬 15,671,459円          委託料 5,127,808円)</div> </p>	指標	目標	実績	「立ち直り支援チーム」による寄り添い型支援実施人数	80人	73人	「ユース・コミュニティ」の参加少年人数	延べ1,500	延べ1,639
指標	目標	実績											
「立ち直り支援チーム」による寄り添い型支援実施人数	80人	73人											
「ユース・コミュニティ」の参加少年人数	延べ1,500	延べ1,639											
3 徴 税 費 2 賦課徴収費 (P86)	1,546,637,000 (6,444,939,000)	1,534,128,912 (6,417,963,802) 決算額の財源 内訳 一般財源 1,534,128,912	京都地方税機構分担金 (税務課)	<p>1 施策の趣旨等          府及び府内市町村(京都市除く)の税業務を統合的に行うことにより、納税者の利便性向上や業務の効率化を図るとともに、公平公正な税業務の一層の推進を図る。</p> <p>指標：徴収率 目標：98.4% 実績：98.6%</p> <p>2 施策の実施状況          各構成団体の滞納案件に係る徴収業務に加え、課税業務の共同化について、平成24年4月</p>									

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等								
	円	円		<p>から法人関係税の業務を本格的に実施した。</p> <p>(1) 府税の滞納に係る整理状況 <span style="float:right">延滞金・加算金除く</span></p> <p style="padding-left: 20px;">移管件数 <span style="float:right">42,798件</span></p> <p style="padding-left: 20px;">移管額 <span style="float:right">2,493百万円</span></p> <p style="padding-left: 20px;">移管総額(繰越分含む) <span style="float:right">3,825</span></p> <p style="padding-left: 20px;">収納額 <span style="float:right">2,440</span></p> <p>(2) 法人関係税の事務共同化の取組状況 <span style="float:right">市町村分除く</span></p> <p style="padding-left: 20px;">申告書の受付調定件数 <span style="float:right">79,037件</span></p> <p style="padding-left: 20px;">更正・決定、加算金決定件数 <span style="float:right">3,294</span></p> <p>3 執 行 額 <span style="float:right">1,534,128,912円 (分担金)</span></p>								
<p>4 市町村振興費</p> <p>2 自治振興費 (P86)</p>	<p>2,190,362,000 (3,047,316,000)</p> <p>翌年度への繰越 事業費繰越額 2,040,000 (公共空間活用推 進事業費)</p>	<p>2,129,809,969 (2,979,045,606)</p> <p>決算額の財源 内訳</p> <p>国庫支出金 99,046,000</p> <p>財 産 収 入 36,841</p> <p>繰 入 金 500,994,288</p> <p>府 債 1,000,000,000</p> <p>一 般 財 源 529,732,840</p>	<p>市町村未来づくり交付 金 (自治振興課 府民力推進課)</p>	<p>1 施策の趣旨等</p> <p>地方分権時代にふさわしい自立した市町村の未来づくりを推進していくため、みらい戦略一括交付金により、市町村等が行う戦略的、主体的かつ自立的なプロジェクトの取組を支援するとともに、市町村体制づくり支援交付金により、市町村の広域連携や、公共施設マネジメントの取組を支援する。</p> <p>(1) みらい戦略一括交付金</p> <p>目標：みらい戦略一括交付金等を通じ、全市町村で自立的な課題解決を図るためのプロジェクト創出を支援</p> <p>実績：全市町村を訪問、ヒアリングを実施し、16市町村で新規プロジェクトによる新たな課題解決の取組を開始</p> <p>(2) 市町村体制づくり支援交付金</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="text-align:center">指 標</td> <td style="text-align:right">実 績</td> </tr> <tr> <td>公共施設の運営改善、あり方の見直しを支援</td> <td style="text-align:right">9 市町村</td> </tr> <tr> <td>事務の共同処理、業務連携による効率化を支援</td> <td style="text-align:right">9</td> </tr> <tr> <td>行政サービス提供形態の工夫を支援</td> <td style="text-align:right">6</td> </tr> </table> <p>(3) 地域力再生交付金</p> <p>指標：地域力再生に取り組む活動の参画者数</p> <p>共通目標：90,000人 実績：82,776人</p> <p style="padding-left: 20px;">地域力再生支援事業、NPO活動支援融資事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況</p>	指 標	実 績	公共施設の運営改善、あり方の見直しを支援	9 市町村	事務の共同処理、業務連携による効率化を支援	9	行政サービス提供形態の工夫を支援	6
指 標	実 績											
公共施設の運営改善、あり方の見直しを支援	9 市町村											
事務の共同処理、業務連携による効率化を支援	9											
行政サービス提供形態の工夫を支援	6											



				<p>(1) 未来戦略一括交付金          全市町村においてプロジェクトを実施し、戦略的な未来づくりに向けた取組の推進に寄与した。</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: right;">件数</th> <th style="text-align: right;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全対策プロジェクト</td> <td style="text-align: right;">5件</td> <td style="text-align: right;">31,258,000円</td> </tr> <tr> <td>健康福祉・子育て支援対策プロジェクト</td> <td style="text-align: right;">26</td> <td style="text-align: right;">509,897,000</td> </tr> <tr> <td>地域活性化・地域産業対策プロジェクト</td> <td style="text-align: right;">12</td> <td style="text-align: right;">218,021,000</td> </tr> <tr> <td>安心・安全対策プロジェクト</td> <td style="text-align: right;">26</td> <td style="text-align: right;">273,692,000</td> </tr> <tr> <td>教育・文化振興対策プロジェクト</td> <td style="text-align: right;">7</td> <td style="text-align: right;">89,363,000</td> </tr> <tr> <td>交流人口増加・移住定住促進プロジェクト</td> <td style="text-align: right;">37</td> <td style="text-align: right;">517,018,000</td> </tr> <tr> <td>コミュニティ支援等その他プロジェクト</td> <td style="text-align: right;">7</td> <td style="text-align: right;">60,751,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">120</td> <td style="text-align: right;">1,700,000,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 市町村体制づくり支援交付金          厳しい財政状況におかれている市町村の、財政の健全化を推進し、自立した行財政運営の実現を図る取組を支援し、広域連携・公共施設マネジメントの推進等の行財政改革の推進に寄与した。</p> <table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">9市9町1村</td> <td style="text-align: right;">200,000,000円</td> </tr> </table> <p>(3) 地域力再生交付金          住民を中心とした地域団体の主体的な活動の推進及び活性化に寄与した。</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: right;">件数</th> <th style="text-align: right;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全活動</td> <td style="text-align: right;">35件</td> <td style="text-align: right;">9,820,000円</td> </tr> <tr> <td>子育て支援活動</td> <td style="text-align: right;">72</td> <td style="text-align: right;">16,654,000</td> </tr> <tr> <td>共助型福祉活動</td> <td style="text-align: right;">69</td> <td style="text-align: right;">14,147,000</td> </tr> <tr> <td>防災・防犯活動</td> <td style="text-align: right;">29</td> <td style="text-align: right;">7,363,000</td> </tr> <tr> <td>地域美化活動</td> <td style="text-align: right;">4</td> <td style="text-align: right;">1,736,000</td> </tr> <tr> <td>地域産業おこし</td> <td style="text-align: right;">39</td> <td style="text-align: right;">18,550,000</td> </tr> <tr> <td>地域商業の活性化</td> <td style="text-align: right;">17</td> <td style="text-align: right;">11,357,000</td> </tr> <tr> <td>農村・都市交流活動</td> <td style="text-align: right;">33</td> <td style="text-align: right;">11,124,000</td> </tr> <tr> <td>地域スポーツ振興</td> <td style="text-align: right;">8</td> <td style="text-align: right;">3,594,000</td> </tr> <tr> <td>地域文化振興</td> <td style="text-align: right;">102</td> <td style="text-align: right;">34,403,000</td> </tr> <tr> <td>地域行催事の再興</td> <td style="text-align: right;">15</td> <td style="text-align: right;">7,126,000</td> </tr> <tr> <td>移住促進プログラム</td> <td style="text-align: right;">6</td> <td style="text-align: right;">8,216,000</td> </tr> <tr> <td>熊本地震支援</td> <td style="text-align: right;">7</td> <td style="text-align: right;">1,140,000</td> </tr> <tr> <td>その他特に認める活動</td> <td style="text-align: right;">39</td> <td style="text-align: right;">16,613,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">475</td> <td style="text-align: right;">161,843,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執行額 <span style="float: right;">2,061,843,000円 (交付金)</span></p>		件数	金額	環境保全対策プロジェクト	5件	31,258,000円	健康福祉・子育て支援対策プロジェクト	26	509,897,000	地域活性化・地域産業対策プロジェクト	12	218,021,000	安心・安全対策プロジェクト	26	273,692,000	教育・文化振興対策プロジェクト	7	89,363,000	交流人口増加・移住定住促進プロジェクト	37	517,018,000	コミュニティ支援等その他プロジェクト	7	60,751,000	計	120	1,700,000,000	9市9町1村	200,000,000円		件数	金額	環境保全活動	35件	9,820,000円	子育て支援活動	72	16,654,000	共助型福祉活動	69	14,147,000	防災・防犯活動	29	7,363,000	地域美化活動	4	1,736,000	地域産業おこし	39	18,550,000	地域商業の活性化	17	11,357,000	農村・都市交流活動	33	11,124,000	地域スポーツ振興	8	3,594,000	地域文化振興	102	34,403,000	地域行催事の再興	15	7,126,000	移住促進プログラム	6	8,216,000	熊本地震支援	7	1,140,000	その他特に認める活動	39	16,613,000	計	475	161,843,000
	件数	金額																																																																															
環境保全対策プロジェクト	5件	31,258,000円																																																																															
健康福祉・子育て支援対策プロジェクト	26	509,897,000																																																																															
地域活性化・地域産業対策プロジェクト	12	218,021,000																																																																															
安心・安全対策プロジェクト	26	273,692,000																																																																															
教育・文化振興対策プロジェクト	7	89,363,000																																																																															
交流人口増加・移住定住促進プロジェクト	37	517,018,000																																																																															
コミュニティ支援等その他プロジェクト	7	60,751,000																																																																															
計	120	1,700,000,000																																																																															
9市9町1村	200,000,000円																																																																																
	件数	金額																																																																															
環境保全活動	35件	9,820,000円																																																																															
子育て支援活動	72	16,654,000																																																																															
共助型福祉活動	69	14,147,000																																																																															
防災・防犯活動	29	7,363,000																																																																															
地域美化活動	4	1,736,000																																																																															
地域産業おこし	39	18,550,000																																																																															
地域商業の活性化	17	11,357,000																																																																															
農村・都市交流活動	33	11,124,000																																																																															
地域スポーツ振興	8	3,594,000																																																																															
地域文化振興	102	34,403,000																																																																															
地域行催事の再興	15	7,126,000																																																																															
移住促進プログラム	6	8,216,000																																																																															
熊本地震支援	7	1,140,000																																																																															
その他特に認める活動	39	16,613,000																																																																															
計	475	161,843,000																																																																															

科 目	予算現額	決算額	主要な施策	施策の実施状況と成果等
	円	円	<p>「コミュニティ・コンビニ」整備事業 (自治振興課)</p> <p>地域力再生支援事業 (府民力推進課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 中山間地域等において、生活・福祉サービスを一定エリアに集約し、周辺地域と交通ネットワーク等で結ぶ「コミュニティ・コンビニ(京都府版小さな拠点)」を市町村と府が連携・協働して整備する。</p> <p>目標：官民の生活関連サービスがワンストップで受けられる「コミュニティ・コンビニ」について、公共員の配置や民間事業者の参画等の支援を通じてモデル事業としての完成をめざす。 実績：8市町村(総合型4市村、活力再生型4市町)をモデル地区に選定し、拠点整備の取組を支援</p> <p>2 施策の実施状況 市町村が実施する拠点づくりの取組に要する経費について、3市3町1村に対し支援を行った。</p> <p>3 執行額 36,323,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 住民が互いの信頼と絆のもと、協働して、地域社会が直面している諸課題の解決に取り組んでいく地域力の再生を通じて、安心・安全で活力ある自立した社会づくりを進める。</p> <p>指標：地域力再生に取り組む活動の参画者数 共通目標：90,000人 実績：82,776人 市町村未来づくり交付金(地域力再生交付金)、NPO活動支援融資事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) テーマ別プラットフォームの推進 青少年、子育て、観光、文化、環境、過疎・限界集落、男女共同参画等のテーマごとに、活動団体と行政とが課題を共有し、課題解決のための知恵やアイデアを出し合い、府民発の新しい施策を創出した。 プラットフォーム設置数 92件 プラットフォーム活動による協働事業数 234</p> <p>(2) 地域活動活発化支援 行政とNPOの協働推進の拠点となるパートナーシップセンターに、協働コーディネーターを配置し、地域力応援団(府民力バンク)事業の実施など、NPOと地域を結ぶマッチングやプラットフォーム活動等を支援することにより、自発的な地域力再生活動を支援した。</p>

			<p>府民力バンク登録数 838件 協働・連携により新たに創出した事業数 60</p> <p>3 執行額 22,563,802円 (うち報酬 17,761,614円)</p> <p>1 施策の趣旨等 NPO法人が安定的かつ発展的に活動を継続できるよう、NPO法人に対する融資の仲介及び助成等を行う公益財団法人京都地域創造基金への支援を行う。 指標：地域力再生に取り組む活動の参加者数 共通目標：90,000人 実績：82,776人 市町村未来づくり交付金（地域力再生交付金） 地域力再生支援事業と共通の目標</p> <p>2 施策の実施状況 京都府府民の力応援基金の運用益を活用し、NPO法人に対する融資の仲介及び助成等を行う公益財団法人京都地域創造基金への支援を行った。 (1) 公益財団法人京都地域創造基金のNPO活動支援活動状況 NPO法人向け融資の仲介 2件 NP 法人向け利子補給 29 (2) 京都府府民の力応援基金の積立て 平成27年度末現在高 98,297,224円 執行額（積立額） 36,841 (一般会計への繰出額 994,288) 平成28年度末現在高 97,339,777円</p> <p>3 執行額 1,031,129円 (うち補助金 994,288円)</p> <p>1 施策の趣旨等 特定の地域課題に対し、地域に定着して多様な主体との協働関係をつくり、社会システムとしての解決策の創出と推進をマネジメントするため、「まちの公共員」を配置する。 指標：地域が自立して課題を解決する組織や仕組みの構築 目標：2地域 実績：2地域（八幡市、和束町）</p> <p>2 施策の実施状況 特定の地域課題解決に向けて、「まちの公共員」を3地域に配置し、地域住民が主体となって課題の整理や事業の具体化を考えるワークショップの開催等を行い、うち2地域（八幡市、</p>
		NPO活動支援融資事業 (府民力推進課)	
		「公共員」配置推進事業 (府民力推進課)	

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等												
	円	円	府民力あと押し協働事業 (府民力推進課)	<p>和束町) について、住民が自立して地域課題を解決するための組織や仕組みを構築した。</p> <table border="1" data-bbox="1115 236 1771 368"> <thead> <tr> <th>配置地域</th> <th>地域課題</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>亀岡市</td> <td>「河原林まちづくり計画」の実現</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>八幡市</td> <td>男山団地の活性化</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>和束町</td> <td>お茶を活かしたまちづくり</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 執 行 額 7,102,596円 (うち報酬 3,960,000円 委託料 1,371,600円)</p> <p>1 施策の趣旨等 NPO法人や地域活動団体が公共的・公益的活動を実施する際の事故や損害賠償のリスクを軽減・解消するための手法を検討する。</p> <p>2 施策の実施状況 NPO法人等府内の地域活動団体に想定される様々なリスクの軽減・解消につなげるため、次の調査を実施した。 (1) 災害時の相互支援のあり方 (2) 平常時・災害時のリスク対応のあり方</p> <p>3 執 行 額 946,442円 (うち委託料 864,000円)</p>	配置地域	地域課題	人数	亀岡市	「河原林まちづくり計画」の実現	1人	八幡市	男山団地の活性化	1	和束町	お茶を活かしたまちづくり	1
配置地域	地域課題	人数														
亀岡市	「河原林まちづくり計画」の実現	1人														
八幡市	男山団地の活性化	1														
和束町	お茶を活かしたまちづくり	1														
5 選 挙 費 3 参議院議員 選挙費 (P88)	1,007,399,000 (1,007,399,000)	1,007,388,939 (1,007,388,939) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 1,007,388,939	参議院議員通常選挙 (自治振興課)	<p>1 施策の趣旨等 平成28年7月25日任期満了に伴う参議院議員通常選挙であり、その概要は、次のとおりである。</p> <p>2 施策の実施状況 参議院議員通常選挙を適正に管理・執行した。 選 挙 期 日 平成28年7月10日 選挙すべき定数 選挙区 2人 (比例代表 48人) 立 候 補 者 数 4 (比例代表 12政党等164人)</p>												

				<p>当日の有権者数 2,132,372 (比例代表(京都府)2,132,372人)  投票者数 1,090,830 ( " ( " ) 1,090,713 )  投票率 51.16% ( " ( " ) 51.15%)</p> <p>3 執行額 1,007,388,939円  (うち交付金 881,016,733円)</p>
<p>5 衆議院議員補欠選挙費 (P90)</p>	<p>147,673,000  (147,673,000)</p>	<p>147,672,775  (147,672,775)  決算額の財源  内訳  国庫支出金  147,672,775</p>	<p>衆議院議員補欠選挙 (自治振興課)</p>	<p>1 施策の趣旨等  衆議院京都府第3区選出議員補欠選挙であり、その概要は、次のとおりである。</p> <p>2 施策の実施状況  衆議院京都府第3区における衆議院議員補欠選挙を適正に管理・執行した。  選挙期日 平成28年4月24日  選挙すべき定数 1人  立候補者数 6  当日の有権者数 344,172  投票者数 103,650  投票率 30.12%</p> <p>3 執行額 147,672,775円  (うち交付金 138,619,471円)</p>
<p>6 防災費  1 防災総務費 (P90)</p>	<p>1,837,456,000  (2,403,022,000)  翌年度への繰越  事業費繰越額  692,000,000  (原子力災害対策  施設等整備事業  費)</p>	<p>822,238,846  (1,387,161,332)  決算額の財源  内訳  国庫支出金  714,928,100  諸収入  4,059,680  一般財源  103,251,066</p>	<p>原子力防災対策事業 (原子力防災課) (警察本部)</p>	<p>1 施策の趣旨等  適切な原子力防災対策の推進を図る。  目標：原子力災害に係る広域避難の課題解決に向けて、京都府、福井県、滋賀県と合同で原子力防災訓練を実施  実績：高浜地域における内閣府・3府県及び関西広域連合合同原子力防災訓練を実施 (参加機関約50機関、約3,800名)</p> <p>2 施策の実施状況  原子力災害に備え、緊急時連絡網の管理運営、原子力防災資機材の整備及び避難訓練の実施等により、原子力防災体制の充実・強化を図った。  (1) 原子力発電所緊急時安全対策事業  緊急時連絡網の管理運営や原子力防災資機材の整備</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等										
	円	円		<p>原子力発電所事故時の避難訓練等の実施</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">実施日</td> <td style="text-align: center;">場所</td> </tr> <tr> <td>高浜地域における内閣府・3府県及び関西広域連合同原子力防災訓練 平成28年8月27日</td> <td>福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹波町、伊根町</td> </tr> <tr> <td>京都府総合防災訓練 原子力災害対応訓練 平成28年9月4日</td> <td>南丹市</td> </tr> </table> <p>(2) 原子力防災対策推進事業 原子力防災専門委員による高浜発電所現地確認、原子力発電所防災対策等への助言</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">実施日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現地確認 平成28年5月26日（高浜発電所）</td> <td></td> </tr> </table> <p>(3) 避難体制整備事業 要配慮者搬送車両の整備 8台 車両用ゲートモニター（放射線測定器）の整備 5</p> <p>3 執 行 額 221,888,256円</p> <p>1 施策の趣旨等 府内各地の地域防災力を強化するため、防災教育の普及、防災意識の向上及び自主防災組織等の活動を支援する。 指標：防災講演会、出前講座等の実施回数 目標：30回 実績：52回</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 防災人づくり事業 防災に関する知識・技術を体系的・実践的に修得するための出前講座を開催した。 実施回数 52回 参加者 3,278人</p> <p>(2) 災害ボランティアセンターの設置・運用研修等を開催した。 実施回数 12回 参加者 577人</p> <p>(3) 総合防災訓練 地震、水害及び原子力の複合災害の発生を想定し、総合防災訓練を実施した。 実施日 平成28年9月4日 場 所 南丹市 参加機関 約70機関</p>	実施日	場所	高浜地域における内閣府・3府県及び関西広域連合同原子力防災訓練 平成28年8月27日	福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹波町、伊根町	京都府総合防災訓練 原子力災害対応訓練 平成28年9月4日	南丹市	実施日		現地確認 平成28年5月26日（高浜発電所）	
実施日	場所													
高浜地域における内閣府・3府県及び関西広域連合同原子力防災訓練 平成28年8月27日	福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹波町、伊根町													
京都府総合防災訓練 原子力災害対応訓練 平成28年9月4日	南丹市													
実施日														
現地確認 平成28年5月26日（高浜発電所）														
			地域防災力づくり事業 ( 防災消防企画課 ) ( 災 害 対 策 課 )											

			<p>京都府地域防災計画改訂事業 (防災消防企画課) (原子力防災課)</p>	<p>参加者 約1,000人 (4) 京都BCP企業交流会 事業継続計画(BCP)の実践事例を参考にしながら、各企業においてBCPの取組が進むよう情報交換を行った。 実施日 平成29年2月28日 参加企業数 約60社(約100人)</p> <p>3 執行額 5,400,000円</p> <p>1 施策の趣旨等 東日本大震災等を踏まえて京都府地域防災計画の見直し等を行う。 目標：災害対策基本法改正、防災基本計画、原子力災害対策指針等の見直し等を踏まえ地域防災計画を改訂 実績：一般計画編、震災対策計画編 平成28年6月7日改訂 原子力災害対策編 //</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 一般計画編、震災対策計画編、事故対策編の改訂 改正災害対策基本法等の反映、京都府津波浸水想定等の反映、府物資集配予定地の追加、京都府マルチハザード情報提供システムを活用した府民や防災関係機関との情報共有等 (2) 原子力災害対策編の改訂 放射線防護工事完了施設の追加等 (3) 第二次戦略的地震防災対策指針及び同推進プランの修正、進捗管理 (4) 京都BCP推進会議の開催</p> <p>3 執行額 1,115,400円</p> <p>1 施策の趣旨等 原子力発電所の周辺地域住民の安全確保のため、要配慮者施設や屋内退避施設の放射線防護工事及び資機材整備を支援する。 指標：要配慮者施設等の放射線防護工事及び資機材整備の支援 目標：6箇所 実績：5箇所</p> <p>2 施策の実施状況 原子力災害発生時に、即時避難が困難な要配慮者等が一時的に退避できる施設を確保するため、要配慮者施設等の放射線防護工事、資機材整備に助成した。</p>
			<p>原子力災害対策施設等緊急整備事業 (原子力防災課)</p>	

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																		
	円	円		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%; text-align: right;">施設名</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">箇所数</td> </tr> <tr> <td></td> <td>特別養護老人ホーム</td> <td style="text-align: right;">2箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>高齢者支援施設</td> <td style="text-align: right;">1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小学校</td> <td style="text-align: right;">1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>公民館</td> <td style="text-align: right;">1</td> </tr> <tr> <td colspan="2">3 執 行 額</td> <td style="text-align: right;">493,039,844円 (補助金)</td> </tr> </table>		施設名	箇所数		特別養護老人ホーム	2箇所		高齢者支援施設	1		小学校	1		公民館	1	3 執 行 額		493,039,844円 (補助金)
	施設名	箇所数																				
	特別養護老人ホーム	2箇所																				
	高齢者支援施設	1																				
	小学校	1																				
	公民館	1																				
3 執 行 額		493,039,844円 (補助金)																				
			津波防災地域づくり事業 (防災消防企画課)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 施策の趣旨等</td> <td colspan="2">日本海側の津波に備えるため、津波災害警戒区域の指定及び最大クラスの地震・津波による被害想定を行い、津波災害に強い地域づくりを推進する。</td> </tr> <tr> <td>2 施策の実施状況</td> <td colspan="2">津波災害を防止するための警戒避難体制を整備すべき区域として津波災害警戒区域を指定するとともに、地震・津波が発生した場合に想定される建物の全壊・半壊棟数及び死者・負傷者数等を算定した。 実施市町 舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町</td> </tr> <tr> <td>3 執 行 額</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">28,987,200円 (委託料)</td> </tr> </table>	1 施策の趣旨等	日本海側の津波に備えるため、津波災害警戒区域の指定及び最大クラスの地震・津波による被害想定を行い、津波災害に強い地域づくりを推進する。		2 施策の実施状況	津波災害を防止するための警戒避難体制を整備すべき区域として津波災害警戒区域を指定するとともに、地震・津波が発生した場合に想定される建物の全壊・半壊棟数及び死者・負傷者数等を算定した。 実施市町 舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町		3 執 行 額	28,987,200円 (委託料)										
1 施策の趣旨等	日本海側の津波に備えるため、津波災害警戒区域の指定及び最大クラスの地震・津波による被害想定を行い、津波災害に強い地域づくりを推進する。																					
2 施策の実施状況	津波災害を防止するための警戒避難体制を整備すべき区域として津波災害警戒区域を指定するとともに、地震・津波が発生した場合に想定される建物の全壊・半壊棟数及び死者・負傷者数等を算定した。 実施市町 舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町																					
3 執 行 額	28,987,200円 (委託料)																					
			マルチハザード情報活用促進事業 (防災消防企画課)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 施策の趣旨等</td> <td colspan="2">災害時に府民一人ひとりが自らの安全を確保する行動がとれるよう、ハザード情報の活用について周知・啓発を図る。</td> </tr> <tr> <td>2 施策の実施状況</td> <td colspan="2">(1) マルチハザード情報活用指導員の養成 指標：防災マップの作成等を指導できる人材の養成人数 目標：180人 実績：130人</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">(2) ハザード情報の活用促進 指標：地域の災害危険情報の把握や防災マップ作成等に向けた講座の開催回数 目標：50回 実績：50回</td> </tr> <tr> <td>3 執 行 額</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">2,797,844円</td> </tr> </table>	1 施策の趣旨等	災害時に府民一人ひとりが自らの安全を確保する行動がとれるよう、ハザード情報の活用について周知・啓発を図る。		2 施策の実施状況	(1) マルチハザード情報活用指導員の養成 指標：防災マップの作成等を指導できる人材の養成人数 目標：180人 実績：130人			(2) ハザード情報の活用促進 指標：地域の災害危険情報の把握や防災マップ作成等に向けた講座の開催回数 目標：50回 実績：50回		3 執 行 額	2,797,844円							
1 施策の趣旨等	災害時に府民一人ひとりが自らの安全を確保する行動がとれるよう、ハザード情報の活用について周知・啓発を図る。																					
2 施策の実施状況	(1) マルチハザード情報活用指導員の養成 指標：防災マップの作成等を指導できる人材の養成人数 目標：180人 実績：130人																					
	(2) ハザード情報の活用促進 指標：地域の災害危険情報の把握や防災マップ作成等に向けた講座の開催回数 目標：50回 実績：50回																					
3 執 行 額	2,797,844円																					



			<p>被災地支援事業</p> <p>職員総務課 災害対策課 健康福祉総務課 介護・地域福祉課 障害者支援課 医療指導課 建築指画課 総務企画課</p>	<p>1 施策の趣旨等 平成28年熊本地震により被災した熊本県からの要請を踏まえ、避難所運営支援や医療救護等を行う職員等を派遣し、被災地を支援する。</p> <p>2 施策の実施状況 被災地支援のため、職員派遣等を行った。 延べ 2,225人 (主な内訳)</p> <p>(1) 全国知事会現地本部 派遣期間 平成28年4月16日～5月27日 派遣人数 延べ 102人</p> <p>(2) D M A T (災害派遣医療チーム) 派遣期間 平成28年4月16日～4月20日 派遣人数 延べ 334</p> <p>(3) 関西広域連合益城町連絡所(避難所運営等) 派遣期間 平成28年4月20日～6月30日 派遣人数 延べ 666</p> <p>(4) 保健師チーム 派遣期間 平成28年4月20日～7月31日 派遣人数 延べ 434</p> <p>(5) 救護班 派遣期間 平成28年4月22日～5月18日 派遣人数 延べ 175</p> <p>(6) D P A T (災害派遣精神医療チーム) 派遣期間 平成28年4月26日～6月1日 派遣人数 延べ 189</p> <p>(7) D W A T (災害派遣福祉チーム) 派遣期間 平成28年5月13日～5月31日 派遣人数 延べ 105</p> <p>3 執 行 額 56,562,484円</p> <p>1 施策の趣旨等 平成28年熊本地震により被災した熊本県からの要請を踏まえ、府営住宅に入居する避難者へ生活必需品を提供し、生活支援を行う。</p> <p>2 施策の実施状況 府営住宅に入居する避難者へ生活必需品の提供を行った。 入居戸数 2戸</p> <p>3 執 行 額 377,552円</p> <p>1 施策の趣旨等 災害からの安全な京都づくり条例に基づき、特定地域防災協議会設置予定地域等の自主防災組織等の強化を図る。</p>
			<p>避難者受入事業 (災害対策課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 平成28年熊本地震により被災した熊本県からの要請を踏まえ、府営住宅に入居する避難者へ生活必需品を提供し、生活支援を行う。</p> <p>2 施策の実施状況 府営住宅に入居する避難者へ生活必需品の提供を行った。 入居戸数 2戸</p> <p>3 執 行 額 377,552円</p>
			<p>地域防災力強化事業 (防災消防企画課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 災害からの安全な京都づくり条例に基づき、特定地域防災協議会設置予定地域等の自主防災組織等の強化を図る。</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	原子力災害対策施設等 整備事業 (原子力防災課)	<p>2 施策の実施状況 実践的な防災研修の実施及び活動資機材整備の支援を行った。 実施市町村 宇治市、亀岡市、八幡市、久御山町</p> <p>(1) 防災研修の開催 場 所 京都市市民防災センター 開催回数 5回 参加者数 146人</p> <p>(2) 資機材整備 ヘルメット、安全靴、レインコート、LED強カライト、簡易トイレセット、土のう袋等</p> <p>3 執 行 額 8,209,790円</p> <p>1 施策の趣旨等 原子力災害発生時に、原子力発電所の近隣住民が一時的に退避する施設に必要な備品等の整備を支援する。</p> <p>2 施策の実施状況 住民の退避に必要な備品等(水・非常食、冷蔵庫、テレビ等)の整備助成 施設区分 箇所数 集会所 6箇所 小学校 1 公民館 1</p> <p>3 執 行 額 3,860,476円 (補助金)</p>
2 消防連絡調整費 (P92)	129,590,000 (246,243,000)	128,877,511 (244,867,995) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 1,853,163 一般財源 127,024,348	わがまちの消防団強化・応援事業 (防災消防企画課)	<p>1 施策の趣旨等 消防団員の確保等、消防団が実施する取組を支援し、安心安全な地域づくりを推進する。 指標：消防団員充足率 目標：100% 実績：89.7% (平成29年4月1日現在)</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 消防団活動活性化支援 消防団員の確保や活動活性化を支援し、各地域における消防団活動の充実強化を推進した。 ア わがまちの消防団強化交付金</p>

				<p>内 容 消防団の自主的な取組に対する支援  実績 55消防団 活用団員数 17,701人</p> <p>イ 地域防災力総合支援事業  内 容 消防団車両等の整備に対する支援  実績 6市町</p> <p>ウ 消防団の裾野拡大の取組  内 容 経験者・女性・大学生等への働きかけによる消防団への加入促進  実績 消防団員OBの登録 延べ71人  女性団員の新規登用 1件  大学生消防防災サークル結成 1大学</p> <p>(2) 消防団員確保対策  テレビ、ラジオ等を活用した広報やメール配信による消防団加入促進キャンペーンを実施した。</p> <p>(3) ふるさとレスキュー事業  府内中山間地において、災害時などに消防団員等の地域住民が協力し、現地でいち早くけが人の救助等を行う「ふるさとレスキュー」の立上げを支援した。</p> <table border="0"> <tr> <td>取組地域</td> <td>ふるさとレスキューメンバー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>三重（京丹後市）</td> <td>消防団員他</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>鶴ヶ岡（南丹市）</td> <td>〃</td> <td>177</td> </tr> </table> <p>3 執 行 額 128,877,511円  （うち補助金 127,642,886円）</p>	取組地域	ふるさとレスキューメンバー		三重（京丹後市）	消防団員他	31人	鶴ヶ岡（南丹市）	〃	177
取組地域	ふるさとレスキューメンバー												
三重（京丹後市）	消防団員他	31人											
鶴ヶ岡（南丹市）	〃	177											